

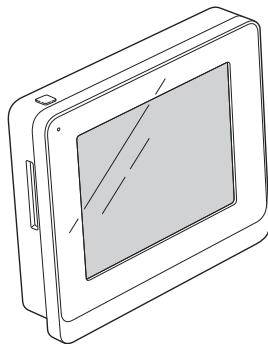
CaroNavi

取扱説明書

ユーザー登録で更に安心！ <http://www.iriver.co.jp/support/>

取扱説明書ダウンロード、ファームウェアアップグレード情報、修理お問い合わせがスムーズに！

iriver



CaroNavi

目次

chapter 01	
安全上のご注意	5
ご利用の前に	12
chapter 02	
はじめに	15
パッケージ内容の確認	16
各部の名称	17
専用スタンドの使い方	20
接続と充電の仕方	22
電源の入れ方・切り方	25
タッチスクリーンの操作方法	26
モードの選択方法	27
設定を変更する	28
本機の設定変更	30
chapter 03	
ナビゲーション機能：地点検索	31
ナビゲーションの起動	32
ナビゲーションの終了	33
地図画面の基本的な使い方	34
現在地画面：地図画面	36
現在地画面：付近の地点情報を調べる	42

ナビゲーションメニュー画面の	
基本的な使い方	50
ナビゲーションメニュー画面	52
地点検索：名称検索	56
地点検索：住所検索	59
地点検索：ジャンル検索	63
地点検索：検索履歴	66
地点検索：周辺検索	69
地点検索：電話番号検索	72
地点検索：緯度経度検索	75
地点検索：地図から探す	78
地点検索：登録スポットから探す	79
地点検索：自宅を探す	80
地点を登録する（おこのみスポット）	81

chapter 04	
ナビゲーション機能：	
ルート探索・案内	83
ルート案内機能の基本的な使い方	84
ルート設定画面	86
ルートを設定する	88
ルートを比較する	98
ルート案内を始める	105

目次

ルート案内画面：	
ポップアップメニュー表示	107
ルート案内画面：通常表示	110
ルート案内画面：交差点拡大図表示	113
ルート案内画面：	
ハイウェイマップ表示	116

chapter 05

ナビゲーション機能：登録管理 121

登録管理の設定のしかた	122
登録管理メニュー画面	124
自宅登録をクリアする	126
おこのみスポットを編集する	127
登録ルートを編集する	138
アイテム管理	142
あしあと管理	145

chapter 06

ナビゲーション機能： ナビゲーションの設定 151

ナビゲーションの設定のしかた	152
設定画面	154
表示設定画面	156

設定を変更する	158
表示設定	159
サウンド設定	164
案内設定	165
GPS 情報画面	168
GPS 情報について	169

chapter 07

データ再生と設定 171

動画を再生する	172
動画モード画面	173
音楽を再生する	174
音楽モード画面	175
音楽モードサブメニュー	176
写真	177
写真モード画面	178
写真サブメニュー	179
ファームウェア・アップグレード	180
SDカードの取り扱い	181

chapter 08

その他.....	183
故障かなと思ったら.....	184
製品サポート総合案内／	
カスタマーサポート	186
データベースについて	187
使用許諾契約書	191
商標・著作権・ライセンスなど	193

chapter 01 安全上のご注意

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害発生が想定される内容を示しています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

⚠ 警告

- 必ずDC 12 V車で使用してください。それ以外の使用は火災や故障の原因となります。本機はDC 12 V車専用です。DC 24 V車（外車やトラックなど）には使用できません。
- 運転に支障をきたす場所には、絶対に取り付けしないでください。運転に支障をきたす場所（ハンドル、シフトレバー、ブレーキペダル付近など）への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。
- エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けしないでください。エアバックの動作を妨げる場所への取り付けは、緊急時のエアバックの不動作やエアバックが膨らむ際に本機が外れて交通事故やけがの原因になります。
- 前方・後方の視界やバックミラーを妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所へは取り付けしないでください。交通事故やけがの原因になります。
- 実際の交通規制に従って走行してください。交通事故やけがなどの原因になります。ルート誘導中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。時間の経過により、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。
- 運転中や歩行中は画面を見たり、ナビゲーションの操作をしないでください。交通事故やけがの原因となります。運転中は安全な場所に停車し、歩行中は安全な場所に立ち止まってから画面を見てください。



安全上のご注意

⚠ 警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターをご使用の際は、必ずシガー電源アダプターをシガーライターソケットから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターをご使用の際は、シガー電源アダプターをシガーライターソケットから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターをご使用の際は、シガー電源アダプターをシガーライターソケットから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での
使用禁止

- 雷が鳴り出したら、シガー電源アダプターをご使用の際は、シガー電源アダプターには触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

安全上のご注意

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

- シガーライターソケットのタコ足配線はしないでください。火災や加熱によるやけどの原因となります。



- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターをご使用の際は、シガー電源アダプターをシガーライターソケットから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
- タッチスクリーン部に強い力を加えたり、鋭利なもので押さないでください。タッチスクリーン部が破損する原因となります。



- この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・設備・修理はサポートセンターにご依頼ください。
- この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

安全上のご注意

⚠ 注意

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 運転中の音量は、周囲の音が聞こえる程度の音量にしてください。音量が大きくなり過ぎると、交通事故の原因となることがあります。
- 自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
- 本機の電源を入れたら、まず音量（ボリューム）を最適なレベルに調節してください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、本機をスピーカーを使ってお楽しみになる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。
- イヤホンやスピーカー等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。
- 大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。



⚠ 注意

- 充電前に必ずシガーライナーソケット内部に異物がない事を確認してください。
- シガーライターソケットから充電を行っている場合は、長時間エンジンを停止しないでください。車のバッテリーが上がる恐れがあります。
- 車に取り付ける際には、必ず付属の専用スタンドを使って、指示通りに取り付けを行ってください。本機が正しく取り付けられていなかったり、他の器具にて本機が取り付けられていると、本機が落下して故障やけがの原因となることがあります。
- ETCのアンテナ部分や他の機器のアンテナやセンサー部分を隠すような取り付け方はしないでください。それらの機器が正常に働かない場合があります。
- タッチスクリーンは指先を使って操作してください。他の機器用のタッチペンやボールペン・シャープペンシルのペン先、その他先の尖ったもの等でタッチスクリーンに触れると、誤動作やタッチスクリーンの故障の原因となることがあります。
- 変形したり、傷ついたSDカードを本機に入れないでください。本機の故障や誤動作の原因となることがあります。
- 万一、SDカードが取り出せなくなったときは、無理に取り出そうとせず、サポートセンターにお問い合わせください。無理に取り出そうとすると本機の故障の原因となることがあります。



ご利用の前に

タッチスクリーンについて

- タッチスクリーンやタッチスクリーン外周を強く押さないでください。タッチスクリーンに強い圧力をかけると、液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。お手入れの際にもお気をつけください。タッチスクリーンは液晶を使用しています。この液晶は高い品質管理の元に製造されておりますが、液晶のドット抜けおよび液晶の色むらが出ることがあります。これは液晶を使用したタッチスクリーンの特性によるもので本機の故障ではありません。また、液晶のドット抜けにより赤（または緑、青）色の点が表示されることがありますが、これも液晶パネルの特性によるもので本機の故障ではありません。
- 極端に温度の低い場所や高い場所に、本機を放置しますと液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。
- 周囲の温度が低いときや高いときには、タッチスクリーンの表示が見えづらくなったり、反応がにぶくなったりします。これは、液晶を使用したタッチスクリーンの特性によるもので本機の故障ではありません。
- タッチスクリーンを硬いものや先の尖ったもので押さないでください。タッチスクリーンが傷つくおそれがあります。
- タッチスクリーンを固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化や液晶パネルを傷つける原因となります。

- タッチスクリーンのお手入れは、次のように行ってください。
 - 水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませてください。
 - 布をよく絞ってください。
 - 絞った布で、タッチスクリーンを強く押さないように、軽く拭いてください。
- パネルが破損した場合は、パネル内部には絶対に触れないでください。

内蔵GPSアンテナについて

- 本機の上部にGPSアンテナが内蔵されています。従って、この部分を何かで覆われていたり、この上に遮蔽物があったりすると、本機の性能を十分に発揮することができません。

ご利用の前に

専用スタンドについて

- 専用スタンドは、運転に支障をきたさない位置、またエアバック等の安全装置の働きを妨げない位置にお取り付けください。また、お取り付けの際には、取り付けようとする場所の強度が充分にあるかをご確認ください。
- 専用スタンドは、その一部だけを使う、または他の器具と組み合わせて使うなどのご使用はおやめください。本機の落下する原因となる場合があります。
- 本製品は専用スタンドの吸盤を利用して車に取り付けるようになっています。したがって、吸盤を取り付ける場所は、水平で滑らかな場所を選んでください。表面に細かなシワや凹凸のある場所や湾曲した場所は避けてください。

SDカードについて

- 音楽、動画（ムービー）、画像データについてはSDカードに入れてお楽しみください。→（P.171）「Chapter 07 データ再生と設定」
- 本機の電源が入っているときに、SDカードを抜き差ししないでください。本機の故障や誤動作の原因となることがあります。また、SDカード内のデータを破損や損失する恐れがあります。
- SDカードは別売です。

MEMO

chapter 02 はじめに

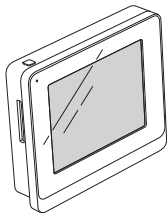
この度はCaroNaviをお買い上げいただきありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能について紹介しています。

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「安全上の注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。併せて「使用許諾契約書」もよくお読みください。

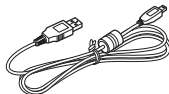
パッケージ内容の確認

お買い求めになられて、ご使用前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万一、不足がある場合は、弊社のサポートセンターまでご連絡ください。

- CaroNavi 本体



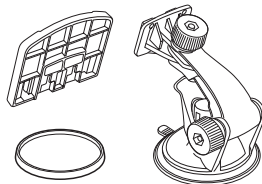
- USB ケーブル



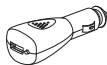
- CD-ROM
(マニュアル)



- 専用スタンド
(吸盤付きステー、本体固定ホルダー、吸盤ベース)



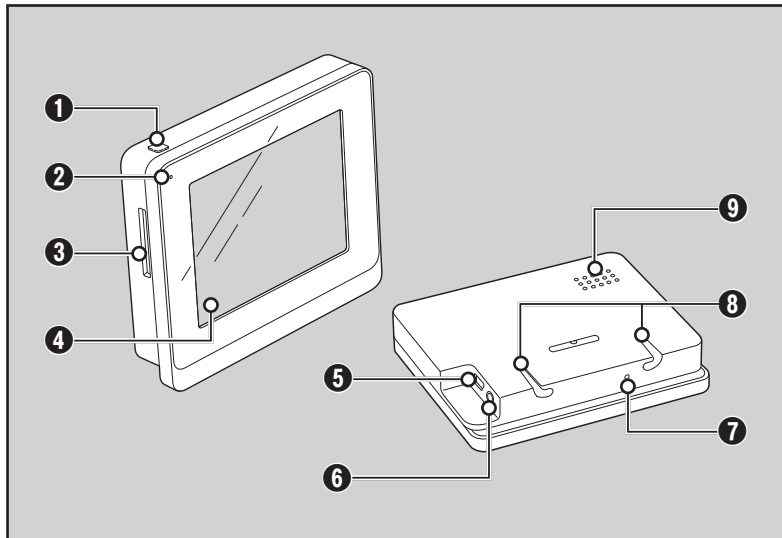
- シガー電源アダプター



- 取扱説明書 (本書)
- 保証書

※ CD-ROMは 8cm非対応のCD-ROMドライブでは使用しないでください。
※ SDカードは別売です。
※ 形状が異なる場合があります。

各部の名称



各部の名称

① 電源スイッチ

- 電源が切れた状態で、このスイッチを長く押すと、電源が入ります。
- 本機の電源を切るには、このスイッチを長く押してください。
- このスイッチを短く押すと、パワーセーブモードになり画面がオフになります。再度このスイッチを押すと、直前の画面に戻ります。画面オフのときにも動作しておりますので、バッテリー残量にご注意ください。

② 充電インジケータ

インジケータの色により、本機の動作状態をお知らせします。

緑色：充電完了

赤色：充電中

オレンジ色：内蔵電池のみで動作中

③ SDカードスロット

ここにSDカードを挿入します。

※ SDカードの向きにご注意ください。無理に押込むと本機またはSDカードが破損する恐れがあります。

④ タッチスクリーン

タッチスクリーン上の表示を指先を使って操作します。

- ボールペンやシャープペンシルなどで、タッチスクリーンに触れると、タッチスクリーンを傷つけたり、正しく動作しないことがあります。

⑤ USB接続端子

この端子と付属のUSBケーブルを接続し、USBケーブルの他方をパソコン等に接続します。

車のシガーライターソケットを使って充電するには、付属のシガー電源アダプターのUSB端子とUSBケーブルの他方を接続します。

- 車種により、充電できない場合があります。

各部の名称

⑥ イヤホン接続端子

この端子に市販の 3.5 φステレオイヤホンを接続してください。この端子にイヤホンが接続されているときは、本機の内蔵スピーカーから音は出ません。

- イヤホンは本機が完全に立ち上がってから接続してください。

⑦ リセットスイッチ

本機が正しく動作しなくなったときに押してください。

⑧ 専用スタンド用スロット

このスロットに専用スタンドのステー固定ホルダー部にある凸部分を挿入します。

⑨ 内蔵スピーカー

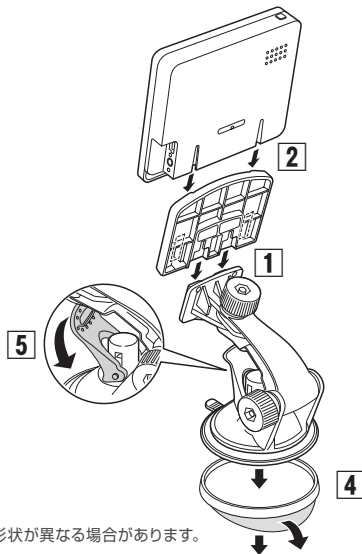
ここから音声ができます。

専用スタンドの使い方

付属の専用スタンド（吸盤付きステー、ステー固定ホルダー）を使って、車などに本機を取り付けます。

- 車などに取り付ける際には、運転に支障となる場所には取り付けないでください。交通事故やけがの原因となります。
- シートベルトやエアバック等の安全装置の働きを妨げる場所には、取り付けないでください。事故の際に、安全装置が働かず、けがの原因となります。

- 1** 吸盤付きステーとステー固定ホルダーを取り付け、ステー固定ホルダーを下側にスライドする
- 2** 本機の専用スタンド用スロットにステー固定ホルダー部にある凸部分を挿入する
- 3** 吸盤ベースを取り付けられる平らな場所を選び、その場所のホコリや油などをきれいに取り除く
- 4** 吸盤ベースの底に付いているテープを剥がし、固定する



※部品の形状が異なる場合があります。

専用スタンドの使い方

- 5** 吸盤ベースの上に吸盤付きステーを置き、
ロックレバーを押し下げる
- 6** 取り付けた各部位がしっかり固定されているか確認する
- 7** 吸盤付きステーを外すには、ロックレバー
を押し上げてから、吸盤部分のタブを上
に引っ張る

注 意

- 取り付けの際には、必ず付属している器具
や部品で取り付けてください。他の器具や
部品を使うと、本機の脱落や本機を破損す
る恐れがあります。
- 連続して5日間ご使用された場合は、一度
取り付け直してください。吸盤を使用してお
りますので、外れやすくなっていることがあ
ります。

接続と充電の仕方

付属のシガー電源アダプターを使って車に接続し使用する方法と、パソコンに接続してバッテリーを充電する方法があります。

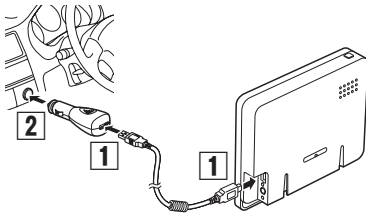
- お買い求めになられた製品は充電されておられません。十分に充電を行ってからお使いください。
- バッテリーの残量は、各モードで表示される電池残量表示にてご確認ください。(P.26)

車内での使用・充電

- 必ずDC 12 V車で使用してください。それ以外の使用は火災や故障の原因となります。本機はDC 12 V車専用です。DC 24 V車（外車やトラックなど）には使用できません。お使いになる車の電圧が分からない場合は、車をお買い上げになった販売店等にお問い合わせください。
- 車種により、シガー電源アダプターで充電ができない場合や充電が完了にならない場合があります。

- 1 本機のUSB接続端子と付属シガー電源アダプターを付属のUSBケーブルを使って接続する

- 2 接続した付属シガー電源アダプターのシガーライタープラグを車のシガーライターソケットに挿入する



接続と充電の仕方

3 充電インジケーターが赤色から緑色に変化したことを確かめる

充電インジケーターが緑色になれば充電完了です。初めて充電する場合や長期間ご使用にならなかった場合は、充電が完了するまで約 3 時間以上かかる場合があります。

※ 本機が起動している時には、画面右上のインジケーターでも確認できます。

警告

- シガーライターソケットのタコ足配線はしないでください。火災や加熱によるやけどの原因となります。
- 車と接続するときは、必ず付属のシガー電源アダプターとUSBケーブルを使って、車のシガーライターソケットに接続してください。車のバッテリーに直接つなぐことはしないでください。

注意

- シガーライターソケットから充電を行っている場合は、長時間エンジンを停止しないでください。車のバッテリーが上がる恐れがあります。

メモ

- インジケーターが点灯しない場合は、本機に電源が供給されていない状態です。シガー電源アダプターの差し込みおよびUSBケーブルの接続がきちんとされているか確認してください。

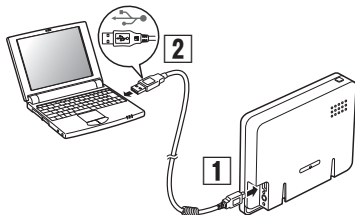
接続と充電の仕方

パソコンとの接続・充電

- パソコン本体のUSB 端子に接続してください。

※ 外付けのUSBハブなどには接続しないでください。電圧が不足して充電できない場合があります。

- 1 本機のUSB接続端子と付属のUSBケーブルを使って接続する
- 2 接続した付属のUSBケーブルとパソコン本体のUSB端子を接続する



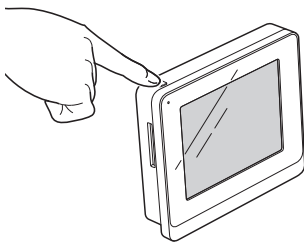
- 3 充電インジケータが赤色から緑色に変化したことを確かめる

充電インジケータが緑色になれば充電完了です。初めて充電する場合や長期間ご使用にならなかった場合は、充電が完了するまで約3時間以上かかる場合があります。

- パソコンと接続中は、「USBモード」と表示されます。パソコン接続中は、本機を使用することはできません。
- パソコンから切り離すと電源が切れた状態になります。

電源の入れ方・切り方

- 1** 電源スイッチを 3 秒以上押す
メインメニューが表示されます。



- 2** パワーセーブモードにするには、電源スイッチを短く押す
画面が消え、スリープモードになります。

- 3** パワーセーブモードを解除するには電源スイッチを短く押す
スリープモードに入る直前の画面に戻ります。

- 4** 電源を切るには、電源スイッチを 5 秒以上押し続ける
画面が消灯します。

メモ

- パワーセーブモード中は、設定保持のためバッテリーを消費しておりますので、バッテリー残量が少なくなる場合があります。長時間ご使用にならない場合は、電源スイッチを長く押して電源を切ってください。
- 電源が切れていても、電源が供給される状態で、本機を車に接続すると電源がはいります。パソコンに接続しても電源は入りませんが、接続するとUSBモードとなり、接続を外すと電源は切れます。

タッチスクリーンの操作方法

- 1** タッチスクリーンに表示されているアイコンや表示を軽くタッチする



〈メインメニュー画面〉



〈データ再生画面〉

注意

- タッチスクリーンは指先を使って操作してください。
- 他の機器のタッチペンやボールペン・シャープペンシルのペン先等でタッチスクリーンに触れないでください。

モードの選択方法

メインメニューからモードを選択することで、ナビゲーションや動画再生などお楽しみいただけます。

1 メインメニューを表示する



メインメニューの表示形式は「テーマ」設定で変更することができます (P.28)。

2 使いたいモードのアイコンをタッチする

アイコンの意味が分からない場合は、「<、>」をタッチして、アイコンをメインメニューの真ん中に行くと、そのモード名が表示されます。

3 各モードからメインメニューに戻るには、画面の左上に表示されている「[戻る]」にタッチする

画面の右上の「←」にタッチすると、一つ前の画面に戻ります。

メモ

- 表示されているアイコンは、どの位置のアイコンをタッチしてもそのモードになります。したがって、「<、>」をタッチして、アイコンを真ん中にする必要はありません。

設定を変更する

- 1** メインメニューを表示する
メインメニューが表示されます。
- 2** 「設定」のアイコンをタッチする
設定メニューが表示されます。
アイコンの意味が分からない場合は、「<、>」をタッチして、アイコンをメインメニューの真ん中に入ると、そのモード名が表示されます。
- 3** 設定メニューから変更したいメニューをタッチする
 - ※ 設定メニューに戻るには画面右上の「←」を押してください。
 - 画面
タッチスクリーンの輝度を変更します。
画面のバーもしくは矢印をタッチして輝度を変更してください(0～10)。
 - クリック
タッチスクリーンをタッチしたときのクリック音を出したり、消したりできます。
オン：クリック音が出る
オフ：クリック音が出ない

- 言語
メニュー等で表示される言語を設定することができます。
表示にしたい言語をタッチします。
「OK」をタッチするまで言語は変更されません。
 - テーマ
メインメニューの表示形式を変更します。
変更したいテーマをタッチします。
 - 出荷時設定
リセットシステム：設定を初期状態に戻す
タッチスクリーン：タッチスクリーンの補正を行う画面を表示
 - システム情報
本機のOSやシステムのバージョンが確認できます。
本機のバージョンアップなどを行った後に、バージョンの確認をする際などにお使いください。
- ※ ファームウェアのバージョンによっては、表示が異なる場合があります。

設定を変更する

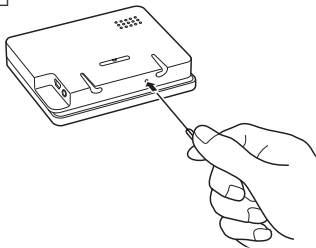
メモ

- 出荷時設定のリセットシステムを行っても、設定が元に戻らないまたは設定に不具合がある場合は本機のリセットスイッチを押してください。(P.30)

本機の設定変更

本機のリセット方法

- 1 本機裏面のリセットスイッチを押す



重要

- 本機をリセットしても問題が解決されない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

メモ

- 工場出荷状態に戻ります。但し、ナビゲーションの各種の情報はリセットされません。また、メモリ内のデータも削除されません。

chapter 03 ナビゲーション機能：地点検索

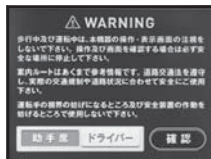
ナビゲーションの起動

- 1 メインメニューから【ナビゲーション】をタッチする



起動画面表示後に警告画面が表示されます。

- 2 【助手席】または【ドライバー】をタッチして選んでから、【確認】をタッチする



地図画面が表示され、ナビゲーションが起動します。

助手席…速度に関係なく常時使用できる
ドライバー…移動速度が10Km/h以上になると、タッチパネルがロックし操作できなくなる

ナビゲーションの終了

- 1** 現在地画面または地図画面で、ナビゲーションバーボタンをタッチする
ナビゲーションバーが表示されます。



- 2** ナビゲーションバーの「ナビメニュー」をタッチする
ナビゲーションメニューが表示されます。



- 3** ナビゲーションメニューの「メインメニューへ」をタッチする
ナビゲーションを終了し本機のメインメニューに戻ります。



地図画面の基本的な使い方

メインメニューからナビゲーション機能を起動すると、最初に表示されるのが現在地画面です。GPS電波を受信すると現在地を正しく表示し、検索メニューでの現在地もその場所になります。GPS電波を受信できない場合は最後にGPS電波を受信した位置を現在地として表示し、検索時でもその場所を現在地として設定します。また、画面に直接触れることで地図をスクロールすることができます。

1 現在地を表示する



P36

電源を入れてGPS電波を受信すると、現在地を表示します。地図の表示方向を切り替えたり、案内／表示ボタンの整理などを行うことができます。また、直接地図に触れ、地図をスクロールすることができます。

2 付近の地点情報を調べる



P42

地図画面からナビゲーションバーを呼び出し、様々な機能を使うことができます。この地点付近の施設を簡単に検索したり、目的地などに設定して詳しいルート設定をすることができます。また、施設や地点を登録することもできます。

地図画面の基本的な使い方

3 ナビゲーションメニューを使う



P52

ナビゲーションバーからナビゲーションメニューを呼び出します。詳しい地点検索やルート設定、各種設定、登録したデータの管理など、操作の基本となる画面です。

4 地点を検索する



P56

施設の名称や住所、電話番号などを入力して、お好みの施設や地点を検索し地図上に表示します。

5 地点を登録する（おこのみスポット）



P81

現在地や検索した地点、施設を、おこのみスポットとして登録します。

⚠ 警告

運転したり、歩きながら本製品の操作や注視をしない。

事故の原因となります。特に運転者が運転中に操作することは大変危険です。運転中はドライバーモードで使用し、運転者は操作を行わないでください。

交通規則や実際の道路状況に従って走行する。

ナビゲーションと実際の交通状況が合っていないときに、無理にナビゲーションに従って走行すると事故の原因となります。状況に合わせて走行してください。

現在地画面：地図画面

現在地画面



現在地画面

ナビゲーションを起動すると最初に表示される画面です。GPS電波を受信すると位置を測定し正しい現在地を表示します。GPS電波を受信できないときは、最後にGPS電波を受信した位置を現在地として表示します。

現在地画面：地図画面

① 地図方向表示／切替ボタン

地図の表示モード（ヘディングアップ／ノースアップ）を表示します。タッチして表示方法を切り替えます。

② 現在時刻表示

現在の時刻を表示します。

③ 現在地表示

現在地を表するとともに、GPS電波の受信状態を表示します。矢印が赤色のときはGPS電波を受信しています。

④ 地図縮尺表示／縮尺切替バー表示ボタン

現在表示されている地図の縮尺を表示します。縮尺表示をタッチすると縮尺切替バーを表示／縮小します。縮尺表示バーは、上限のプラス（+）またはマイナス（-）をタッチすることで地図の縮尺を切り替えることができます。

⑤ 現在地名表示／道路名表示

現在地のエリア名を表示します。道路名称のある大きな道路にいる場合は、タッチすると道路の名称を表示します。

⑥ ナビゲーションバーボタン

ナビゲーションバーを表示します。

現在地画面：地図画面



地図画面

地図に直接タッチして、地図をスクロールしていくことができます。地図の中心にしたい点をタッチすることでもスクロールできます。

現在地画面：地図画面

① 地図中心点表示

地図の中心点を示します。

② 中心地点施設名表示

中心地点に何らかの施設があるときは、その名称を表示します。



③ 現在地ボタン

タッチして現在地画面へ戻ります。

スクロール中の地図上では、ボタンの表示などは省略されます。

中心地点施設名表示にはスクロール中は、タッチしている地点の緯度経度を替わりに表示します。

現在地画面：地図画面

中央にしたい点を
タッチする



地図画面の中心に表示したい点を
1回タッチすると、地図が移動して
タッチした点を中心とする地図
が表示されます。

地図を見たい方向を
タッチし続ける



地図が移動し続けます。最終的に
画面から離れた地点を中心とした
地図が画面に表示されます。

現在地画面：地図画面

地図の縮尺を変更する

1



地図縮尺表示／縮尺切替バー表示ボタンにタッチし、縮尺切替バーを表示します。

2



縮尺切替バーが画面左側いっぱいまで表示されます。上下のプラス(+)またはマイナス(-)の表示をタッチして、地図の縮尺を切り替えます。

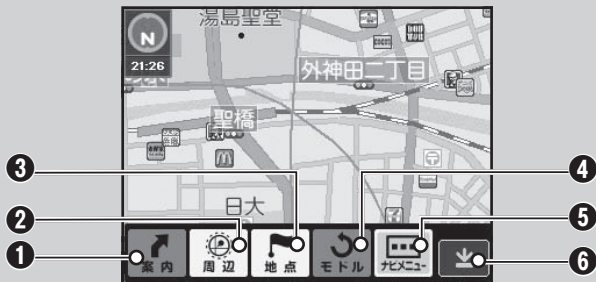
3



画面の地図部分をタッチすると縮尺切替バーを閉じます。

現在地画面：付近の地点情報を調べる

ナビゲーションバー表示（地図画面）



ナビゲーションバー

現在地画面や地図画面で、ナビゲーションバーボタンをタッチすると表示されます。この地点や地点周辺に関して、検索や設定を行ったり、ルート案内時には案内についてのメニューを表示します。ナビゲーションメニュー画面への移動もここから行います。

現在地画面：付近の地点情報を調べる

① 案内ポップアップボタン

ルート案内時に使用するポップアップメニューを表示します。

② 周辺検索ポップアップボタン

周辺検索ポップアップを表示します。

③ 地点メニューポップアップボタン

地点メニューポップアップを表示します。

④ 戻るボタン

地点検索などを行っているときに、前画面に戻ります。

⑤ ナビゲーションメニューボタン

ナビゲーションメニュー画面を表示します。

⑥ ナビゲーションバー閉ボタン

ナビゲーションバーを閉じます。

現在地画面：付近の地点情報を調べる



周辺検索ポップアップ画面画面

ナビゲーションバーから周辺検索を選択すると、表示現在地またはスクロールで移動した任意の地点の周辺施設を検索できます。検索結果をリスト表示するほか、施設の位置を地図上で直接見られるレーダー表示もできます。

現在地画面：付近の地点情報を調べる

① 周辺検索ポップアップ

現在地または任意の地点周辺の施設を、近い順に検索し現在地からの距離とともにリスト表示します。リストの施設名をタッチすると、地図と地点メニューを表示し、目的に設定したりおこのみスポットに登録できます。

周辺検索ポップアップ内にある施設ジャンルは次の通りです。

- 近くのコンビニ
 - 近くのトイレ
 - 近くのガソリンスタンド
 - 近くの駐車場
 - 近くの病院
 - 近くの駅
 - もっと見る
- 周辺検索ページを開き、ポップアップメニュー内にないジャンルの施設を周辺検索できます。
- レーダー表示
- 検索したスポットを地図上でより見やすく表示します。

現在地画面：付近の地点情報を調べる

近くの施設検索結果画面



近くの施設検索結果

検索結果を施設名と現在地の距離とともにリスト表示します。

① 候補リスト

検索結果を距離とともにリスト表示します。施設名をタッチすると地図を表示し、目的地などに設定してルート案内をすることができます。

② スクロールボタン

候補リストの前ページ／次ページを表示します。

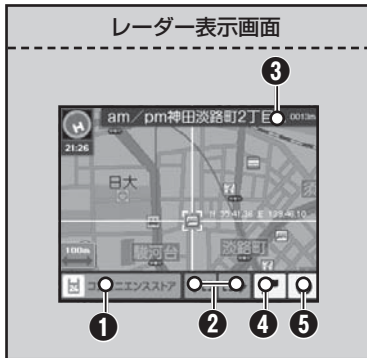
③ 戻るボタン

前画面に戻ります。

④ 現在地ボタン

現在地画面に戻ります。

現在地画面：付近の地点情報を調べる



レーダー表示

検索された施設を地図上でより見やすく表示します。

① ジャンル選択ボタン

タッチして地点検索する施設のジャンルを選びます。ボタンをタッチするとジャンル選択ポップアップが表示されるので、ジャンルを選択します。

② 施設選択ボタン

レーダー表示する施設を選びます。

③ 施設名表示

レーダー表示している施設名と、その施設までの距離を表示します。

④ 地点メニューポップアップボタン

⑤ 戻るボタン

現在地画面に戻ります。

現在地画面：付近の地点情報を調べる



地点メニューポップアップ

ナビゲーションバーから地点メニューボタンを選択すると、地点ポップアップメニューを表示します。目的地などに設定してルート探索を行ったり、自宅などへの設定もできます。

現在地画面：付近の地点情報を調べる

① 地点メニューポップアップ

この地点を起点にしたルート探索や地点登録（おこのみスポット登録）などのメニューが選べます。

地点メニューポップアップ内にあるメニューは次の通りです。

- ここへ行く
目的地に設定し、ルート案内を始めます。
- 自宅に帰る
自宅までのルートを探検し、ルート案内を開始します。
- 目的地にする／経由地にする／出発地にする
ルート設定画面を表示し、ルート探索を行います。
- 別道路に切り換え
有料道路と側道が並行している場所にいるときに、ナビ上で走行している道路を変更することができます。

- おこのみスポットに登録
おこのみスポット登録画面を表示し、この地点をおこのみスポットとして登録します。
- 自宅に登録
自宅地点として登録します。

ナビゲーションメニュー画面の基本的な使い方

ナビゲーションメニュー画面は、地点検索を中心に様々なメニューへの入り口となる画面です。画面には各種の地点検索メニューが並ぶほか、ルート設定画面や登録管理メニュー、ナビゲーション設定メニューへ移動することができます。

1 地点検索を行い地図を表示する

➡ P56

住所や電話番号など様々なメニューから目的の地点を検索し、地図を表示します。表示させた地図画面から地点設定メニューや周辺検索メニューを使って、さらに検索を行ったり、ルート案内を行うことができます。表示した地図からは、地点登録（おこのみスポット登録）を行うことができます。

2 ルートを探索して案内をする

➡ P83

目的地や経由地、探索モードなどを設定してルート探索を行います。探索したルートを比較したり、デモ走行して実際の走行ルートを確認することができます。設定したルートは保存しておくこともできます。

ナビゲーションメニュー画面の基本的な使い方

3 登録データや設定を管理する



P121

おこのみスポットや自宅など登録したデータの編集を行います。また、ナビゲーションの表示や音声、案内などを使いやすく設定することができます。走行軌跡を記録するあしあと記録もここから設定します。

⚠ 警告

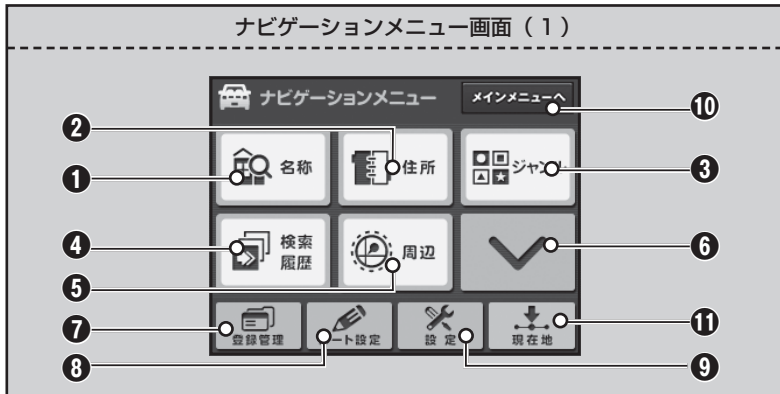
運転したり、歩きながら本製品の操作や注視をしない。

事故の原因となります。特に運転者が運転中に操作することは大変危険です。運転中はドライバーモードで使用し、運転者は操作を行わないでください。

交通規則や実際の道路状況に従って走行する。

ナビゲーションと実際の交通状況が合っていないときに、無理にナビゲーションに従って走行すると事故の原因となります。状況に合わせて走行してください。

ナビゲーションメニュー画面



ナビゲーションメニュー画面(1)

ナビゲーションメニュー画面は、地点検索や各種の設定の入り口となる画面です。画面上部に表示されるボタンは地点検索メニューです。それぞれ表示されている方法で地点検索ができます。画面最下段にされているのは設定・管理メニューです。

ナビゲーションメニュー画面

1 名称検索ボタン

名称検索画面を開き、目的の施設名を直接入力して施設検索を行います。

2 住所検索ボタン

住所検索画面を開き、住所から地点検索を行います。

3 ジャンル検索ボタン

ジャンル検索画面を開き、カテゴリとエリアから施設を検索します。

4 検索履歴ボタン

これまで検索した地点や施設をリストアップします。

5 周辺検索ボタン

現在地周辺の施設を、カテゴリ別に検索します。

6 地点検索メニュースクロールボタン

ナビゲーションメニュー画面(2)を開き、他の地点検索メニューを表示します。

7 登録管理メニューボタン

本体などに登録した地点登録データ(おこのみスポット)などを編集する、登録管理メニュー画面を開きます。

8 ルート設定ボタン

ルート設定画面を表示し、ルート探索を行います。モード切替などもここで行います。

9 設定メニューボタン

画面表示などナビゲーション設定を行う設定メニュー画面を表示します。

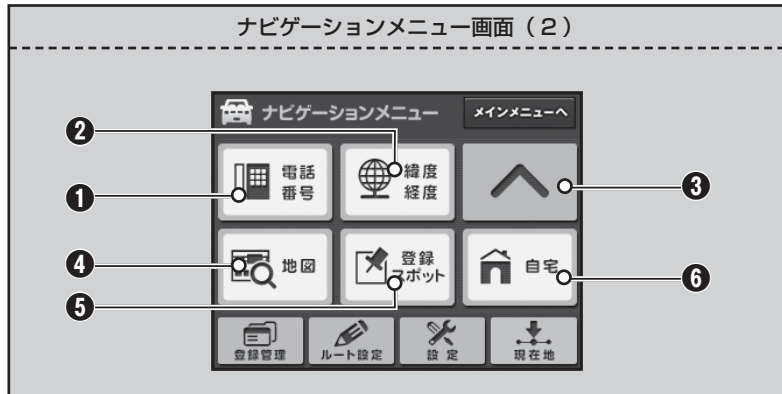
10 ナビゲーション機能終了ボタン

ナビゲーションを終了しメインメニューへ戻ります。

11 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

ナビゲーションメニュー画面



ナビゲーションメニュー画面(2)

ナビゲーションメニュー画面(2)では、(1)で表示されていない地点検索メニュー表示します。

ナビゲーションメニュー画面

① 電話番号検索ボタン

電話番号を直接入力して施設を検索します。

② 緯度経度検索ボタン

緯度経度を直接入力して地点を検索します。

③ スクロールボタン

ナビゲーションメニュー画面（1）を開きます。

④ 地図検索ボタン

地図画面を開いて地図をスクロールし、地点や施設を探します。

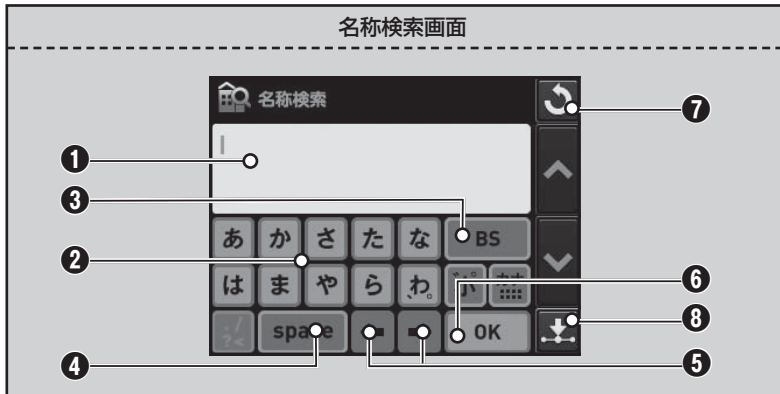
⑤ 登録地点検索ボタン

おこのみスポット登録（地点登録）などを行っている地点や施設を検索します。

⑥ 自宅検索ボタン

あらかじめ登録している自宅地点を検索します。

地点検索：名称検索



名称検索

目的の施設の名称を直接入力して検索します。入力できるのはひらがなのみです。名称の一部分だけ入力しても検索は可能です。名称を入力した後、その施設がある都道府県を選択すると、該当する施設を表示します。

地点検索：名称検索

① 入力ウィンドウ

入力した文字が表示されます。

② 文字入力キー

文字を入力します。あかさたな行のキーを押していくと、その行のひらがなが順に表示されます。濁音や小さい「っ」の入力は、該当のひらがなを入力した後に「小」ボタンを押します。

③ バックスペースキー

カーソルの前の 1 文字を消去します。

④ スペースキー

スペースを入力します。

⑤ カーソル移動キー

カーソルを移動します。

⑥ 検索ボタン

入力された名称で検索を開始します。

⑦ 戻るボタン

ナビゲーションメニュー画面へ戻ります。

⑧ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

地点検索：名称検索

1



ナビゲーションメニューから名称検索を選択し、名称検索画面を開きます。

2



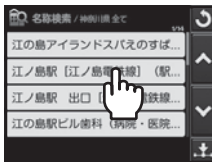
名称検索画面で施設の名称を入力し、OK ボタンをタッチします。

3



目的の施設がある場所を、エリア、都道府県の順に選択していきます。

4



候補リストが表示されます。目的の施設を選択します。別のエリアで検索するときは、戻るボタンをタッチして前画面に戻ります。

5



目的の施設が地図上に表示されます。地点ポップアップメニューも同時に表示されるので、目的に応じてメニューを選択します。リストに戻るには、ナビゲーションバーの戻るボタンをタッチします。

地点検索：住所検索



住所検索画面

丁目、番地までの住所を検索し、地図を表示します。市区町村以下の地域名まではリストから選択し、丁目以下はリストからの選択または直接数字を入力して絞り込み、選択します。また、都道府県以下は代表地点（そのエリアのおおよその中心点）も選択できます。

地点検索：住所検索

① 候補リスト

地名や番地などの候補が一覧表示されます。直接候補にタッチして選択します。

② 文字／数字入力キー

市区町村選択画面、地名選択画面では、あかさたな行のキーが表示されます。選択すると候補リストをスクロールし、選択した頭文字の部分へジャンプします。

番地検索画面では数字キーが表示されます。直接数字を入力でき、入力された数字に応じて候補リストの絞り込みを行います。

③ 検索内容表示ウィンドウ

前ページまでの検索内容が表示されています。数字キーを使っているときは、入力中の数字が表示されます。

④ バックスペースキー

数字キーを使っているときは、入力した文字を1文字消します。

⑤ スクロールボタン

候補リストをスクロールします。

⑥ 戻るボタン

前画面へ戻ります。

⑦ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

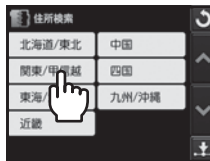
地点検索：住所検索

1



ナビゲーションメニューから住所検索を選択し、住所検索画面を開きます。

2



エリア、都道府県を順に選択します。

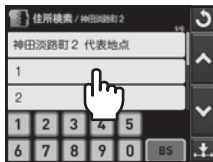
3



市区町村、地域名を選択します。候補はあいいうえお順に並んでいます。スクロールキーを使うか、頭文字キーでリストをスクロールして目的の地名を探してください。丁目がある地点を探すときは、目的の丁目の数字が入った地域名を選択してください。代表点を選択すると、直接代表点の地図を表示します。

地点検索：住所検索

4



番地を選択します。候補リストは数字の若い順に並んでいます。スクロールボタンを使って目的の数字を探るか、数字を入力して絞り込んで目的の番地を探してください。

5



目的のスポットが地図上に表示されます。地点ポップアップメニューも同時に表示されるので、目的に応じてメニューを選択します。リストに戻るには、ナビゲーションバーの戻るボタンをタッチします。

地点検索：ジャンル検索



ジャンル検索画面

見る、遊ぶ、食べるなどの目的別と、観光名所、美術館・博物館など施設ジャンル別の2段階のジャンルに分類されている施設を、地域を指定して検索することができます。

地点検索：ジャンル検索

① 候補リスト

ジャンルや地名が一覧表示されます。直接候補にタッチして選択します。

② 戻るボタン

前画面へ戻ります。

③ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

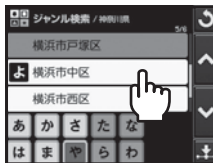
地点検索：ジャンル検索

1



ナビゲーションメニュー画面からジャンル検索ボタンをタッチします。

3



施設を探すエリア、都道府県、市区町村の順に選択します。

5



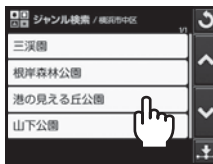
目的の施設が地図上に表示されます。地点ポップアップメニューも同時に表示されるので、目的に応じてメニューを選択します。リストに戻るには、ナビゲーションバーの「モデル」をタッチします。

2



大ジャンルを選択し、さらに表示される小ジャンルを選択します。

4



候補がリストアップされるので、目的の施設をタッチします。

地点検索：検索履歴



検索履歴

これまで検索した地点を一覧表示します。ここで履歴として登録されるのは、検索時に地図表示まで行われた地点や施設です。目的地検索など、ルート編集中に地図表示まで行われたスポットも含まれます。検索中に候補として表示されただけでは履歴は残りません。

地点検索：検索履歴

① 検索履歴リスト

これまで地点検索された地点や施設を、新しい履歴から順に最大 20 件まで表示できます。最大 100 件まで保存でき、21 件目が保存されると、1 件目は表示されなくなります。ただし、最近から 20 件以内で削除された地点や施設があったときは、1 件目が再び表示されるようになります。101 件目が登録されると、1 件目の履歴は削除されます。よく使う地点や地点登録（おこのみスポット登録）を行うことをおすすめします。

② 目的地履歴ボタン

地点検索の中でも、目的地として設定されたことがある地点や施設だけを表示します。

③ 履歴削除ボタン

選択した履歴を削除します。

④ スクロールボタン

候補リストをスクロールします。

⑤ 戻るボタン

前画面へ戻ります。

⑥ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

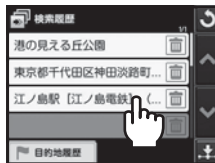
地点検索：検索履歴

1



ナビゲーションメニュー画面から
検索履歴ボタンをタッチします。

2



履歴がリスト表示されます。目的
の候補を選択します。

3



目的の地点や施設が地図上に表
示されます。地点ポップアップメ
ニューも同時に表示されるので、
目的に応じてメニューを選択しま
す。リストに戻るには、ナビゲ
ーションバーの戻るボタンをタッチ
します。

地点検索：周辺検索



周辺検索

現在地周辺のスポットをジャンル別に検索します。ジャンル検索同様、目的別・施設別の各段階で候補を絞り込みます。リストの表示順は現在地から近い順になり、現在地からの距離也表示します。

地点検索：周辺検索

① 候補リスト

ジャンルや地名が一覧表示されます。直接候補にタッチして選択します。

② スクロールボタン

候補リストをスクロールします。

③ 戻るボタン

前画面へ戻ります。

④ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

地点検索：周辺検索

1



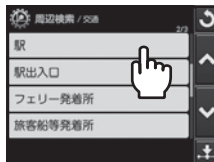
ナビゲーションメニュー画面から周辺検索ボタンをタッチします。

2



大ジャンルを選択します。

3



さらに表示される小ジャンルを選択します。

4



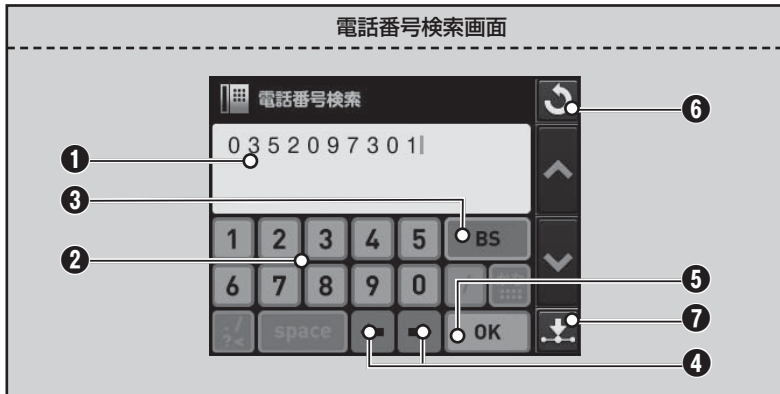
候補がリストアップされるので、目的の施設をタッチします。

5



目的の地点やが地図上に表示されます。地点ポップアップメニューも同時に表示されるので、目的に応じてメニューを選択します。リストに戻るには、ナビゲーションバーの戻るボタンをタッチします。

地点検索：電話番号検索



電話番号検索

店舗や会社など法人電話番号を、直接入力して検索できます。番号が完全に一致した場合のみスポットを表示します。完全に一致する電話番号がデータベースにない場合は表示されません。

地点検索：電話番号検索

① 入力ウィンドウ

入力した文字が表示されます。

② テンキー

電話番号を入力します。

③ バックスペースキー

カーソルの前の 1 文字を消去します。

④ カーソル移動キー

カーソルを移動します。

⑤ 検索ボタン

入力された電話番号で検索を開始します。

⑥ 戻るボタン

ナビゲーションメニュー画面へ戻ります。

⑦ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

地点検索：電話番号検索

1



ナビゲーションメニュー画面から電話番号検索ボタンをタッチします。

2



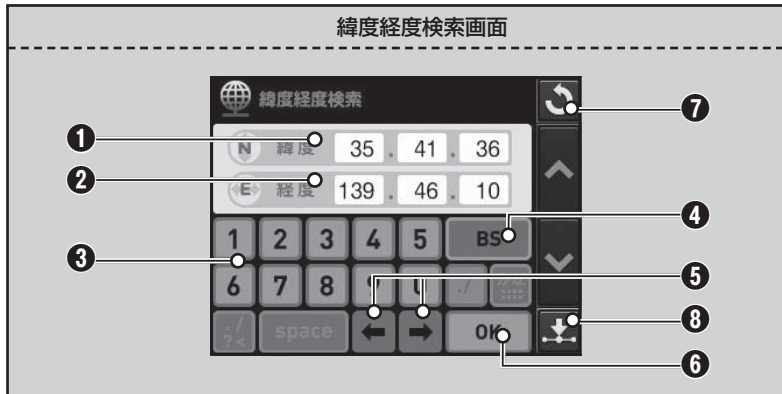
テンキーを使って電話番号を入力します。必ず市外局番から入力してください。携帯電話の番号は検索できません。

3



目的の施設が地図上に表示されます。地点ポップアップメニューも同時に表示されるので、目的に応じてメニューを選択します。リストに戻るには、ナビゲーションバーの戻るボタンをタッチします。

地点検索：緯度経度検索



緯度経度検索

緯度経度から地点検索し、表示します。数値は日本測地系の値を入力します。

地点検索：緯度経度検索

① 緯度入力ウィンドウ

入力した文字が表示されます。

② 経度入力ウィンドウ

入力した文字が表示されます。

③ テンキー

数字を入力します。

④ バックスペースキー

カーソルの前の1文字を消去します。

⑤ カーソル移動キー

カーソルを移動します。

⑥ 検索ボタン

入力された緯度経度で検索を開始します。

⑦ 戻るボタン

ナビゲーションメニュー画面へ戻ります。

⑧ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

地点検索：緯度経度検索

1



ナビゲーションメニュー画面から緯度経度検索ボタンをタッチします。

2



緯度経度を入力します。ウィンドウにタッチしてカーソルを移動させてから、バックスペースキーで入力されている数値をクリアし、あらためて検索する緯度経度をそれぞれ入力します。

3



目的の施設が地図上に表示されます。地点ポップアップメニューも同時に表示されるので、目的に応じてメニューを選択します。リストに戻るには、ナビゲーションバーの戻るボタンをタッチします。

地点検索：地図から探す

1



地図画面から直接スポットを探します。ナビゲーションメニュー画面から地図から検索ボタンをタッチします。

2



現在地付近の地図が表示されます。地図画面をスクロールして目的の地点を探します。

3



地図画面が表示されたときは地点メニューポップアップが表示されていますが、地図をスクロールすると閉じます。再び表示させるには、ナビゲーションバーの地点ポップアップアイコンをタッチします。

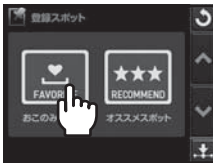
地点検索：登録スポットから探す

1



あらかじめ登録した地点（おこのみスポット）からスポットを探します。ナビゲーションメニュー画面から登録スポットボタンを押します。

2



フォルダがリスト表示されます。目的のスポットが収録されているフォルダを選択します。

3



おこのみスポットフォルダ一覧画面が表示されます。目的の地点や施設が収録されたフォルダを選びます。

4



フォルダの内容が一覧表示されます。目的の地点や施設を選びます。

5



目的が地図上に表示されます。地点ポップアップメニューも同時に表示されるので、目的に応じてメニューを選択します。リストに戻るには、ナビゲーションバーの戻るボタンをタッチします。

地点検索：自宅を探す

1



自宅検索機能を使うには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。自宅を検索するときは、ナビゲーションメニュー画面から自宅検索ボタンをタッチします。

2



あらかじめ自宅として登録した地点を表示します。

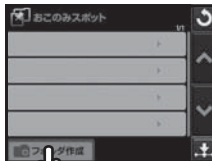
地点を登録する（おこのみスポット）

1



検索した地点をおこのみスポットとして登録しておくことができます。登録したい地点を表示し、地点ポップアップからおこのみスポットに登録を選びます。

2



おこのみスポットは、任意で作成したフォルダに分類して登録します。登録ボタンを押すとフォルダ一覧画面が開くので、既存のフォルダへ登録するときは登録するフォルダを選択します。フォルダを作成していない場合は、作成ボタンを押して新しいフォルダを作成します。

3



フォルダ名を入力して決定ボタンを押します。

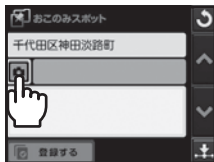
4



フォルダ一覧画面に新しいフォルダができます。スポットを登録するフォルダを選択します。

地点を登録する（おこのみスポット）

5



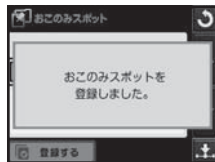
登録画面が表示されます。スポット登録時には、スポットに分類アイコンを登録し、地図上で表示するときはそのアイコンを使ってスポットを表示できます。アイコン選択ボタンをタッチします。

6



アイコン一覧が表示されるので、好みのアイコンを選びます。

8



スポットが登録されました。登録したおこのみスポットは、登録管理のおこのみスポット管理画面から見るすることができます。また、登録後はスポットごとに説明文や写真、音楽を付けることができます。おこのみスポットの編集方法は登録管理の『おこのみスポットを編集する』の項をご覧ください。

7



スポット登録画面に戻り、登録ボタンを押します。

chapter 04 ナビゲーション機能：ルート探索・案内

ルート案内機能の基本的な使い方

ルート案内を行うには、はじめにどのようなルートを通るのか条件を設定します。設定条件は、目的地や経由地のほか様々な条件を設定できます。ルートを探したら、デモ走行機能を使ってどのようなルートを走行するのを確認できます。決定したら、ルート走行を開始します。走行中はさまざまな表示を行いますので、参考にしながら走行してください。

1 ルートを設定する

**P86**

地点検索機能を使い、出発地、目的地、経由地を設定します。探索モードと移動手段・ルート表示方法を選択し、ルートを探します。

2 ルートを比較する

**P98**

探索したルートを確認します。探索結果表示画面では、他の探索モードに切り替えてルートを探し、比較することができます。デモ走行機能を使えば、走行中の音声案内や表示の切替なども確認することができます。

ルート案内機能の基本的な使い方

3 ルート案内を始める



P105

ルート案内中は様々な画面表示や案内を行います。ボタンや表示の意味を理解し、正しくお使いください。

⚠ 警告

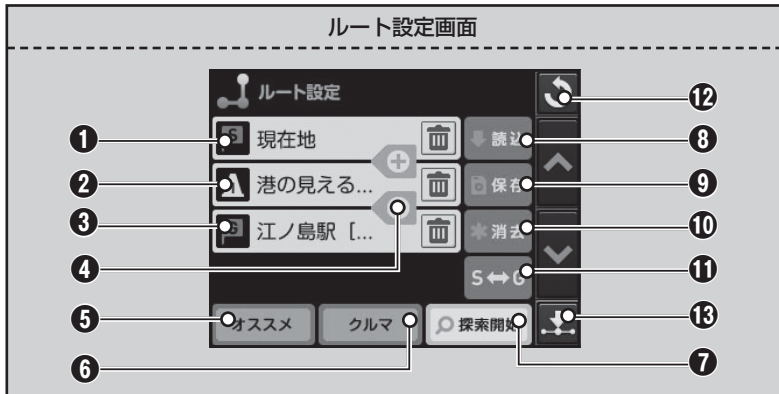
運転したり、歩きながら本製品の操作や注視をしない。

事故の原因となります。特に運転者が運転中に操作することは大変危険です。運転中はドライバーモードで使用し、運転者は操作を行わないでください。

交通規則や実際の道路状況に従って走行する。

ナビゲーションと実際の交通状況が合っていないときに、無理にナビゲーションに従って走行すると事故の原因となります。状況に合わせて走行してください。

ルート設定画面



ルート設定

ルート探索のための条件を設定します。目的地、経由地、出発地といった地点や、探索モード、表示モードなどを選びます。設定した条件を登録したり、既に登録してある条件を呼び出して設定することも可能です。

ルート設定画面

① 出発地表示／設定ボタン

タッチして出発地を検索・設定します。ごみ箱ボタンをタッチすると、設定されている出発地を消去して現在地に設定します。

② 経由地表示／設定ボタン

経由地を設定すると表示されます。他の操作は出発地表示／ボタンと同じです。

③ 目的地表示／設定ボタン

タッチして目的地を検索・設定します。他の操作は出発地表示／ボタンと同じです。

④ 経由地追加ボタン

目的地を設定すると表示されます。目的地や経由地、出発地の間の任意の場所へ、経由地を加えることができます。目的地が未設定の状態では表示されません。

⑤ 探索モード設定ボタン

距離や高速道路の通行の有無など、優先する道路条件を設定します。

⑥ 移動手段・ルート表示方法指定

車やバイクといった移動手段や、ルート案内時の地図の表示方法を設定します。

⑦ 探索ボタン

設定した内容でルート探索を開始します。

⑧ 設定読込ボタン

登録ルートから設定条件を読み込みます。

⑨ ルート保存ボタン

設定内容を登録ルートとして保存します。

⑩ 設定消去ボタン

現在設定されている内容をクリアします。

⑪ 出発地・目的地入替ボタン

現在設定されている条件から、出発地と目的地を入れ替えます。

⑫ 戻るボタン

ナビゲーションメニュー画面へ戻ります。

⑬ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

ルートを設定する

目的地を設定する

1



目的地表示／設定ボタンをタッチします。

2



地点検索メニュー画面が表示されます。名称検索、住所検索などの方法を使って目的地に設定する地点を決定します。検索方法は通常の地点検索と同じです。地点検索メニュー画面の現在地ボタンをタッチすると、ルート設定を中止して現在地画面を表示します。

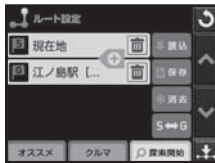
3



地点画面が表示されるので、地点ポップアップメニューの目的地にするボタンをタッチします。目的地の位置の微調整が必要なときは、地図に直接触れてスクロールしてください。その場合はナビゲーションバーの地点ボタンをタッチし、ポップアップを表示させてから目的地にするボタンをタッチし、設定します。

ルートを設定する

4



設定が終わると自動的にルート設定画面に戻ります。目的地表示／設定ボタンには、選択した地点の名称が表示されます。

5



一度選択した地点を変更するときは、目的地表示／設定ボタンにタッチして再度地点検索を行い、もう一度設定を行います。設定した地点を消去したいときは、目的地表示／設定ボタン内の、地点名称の右のごみ箱ボタンをタッチします。

ルートを設定する

出発地を設定する

1



現在地以外の場所を出発地として設定するときは、出発地表示／設定ボタンをタッチして設定します。GPS電波を受信していないときの現在地は、最後にGPS電波を受信し測位を行った場所になっていますのでご注意ください。

2



地点検索メニュー画面が表示されます。名称検索、住所検索などの方法を使って出発地に設定する地点を決定します。検索方法は通常の地点検索と同じです。地点検索メニュー画面の現在地ボタンをタッチすると、ルート設定を中止して現在地画面を表示します。

3



地点画面が表示されるので、地点ポップアップメニューの出発地にするボタンをタッチします。出発地の位置の微調整が必要なときは、地図に直接触れてスクロールしてください。その場合はナビゲーションバーの地点ボタンをタッチし、ポップアップを表示させてから出発地にするボタンをタッチし、設定します。

ルートを設定する

4



自動的にルート設定画面に戻ります。出発地表示／設定ボタンには、選択した地点の名称が表示されます。

5

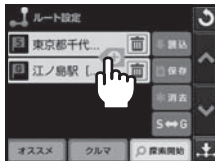


一度選択した地点を変更するときは、出発地表示／設定ボタンにタッチして再度地点検索を行い、もう一度設定を行います。設定した地点を消去し、現在地を出発地に設定したいときは、目的地表示／設定ボタン内の、地点名称の右のごみ箱ボタンをタッチします。

ルートを設定する

経由地を設定する

1



経由地を設定するときは、経由地追加ボタンをタッチします。経由地追加ボタンは、目的地を設定すると表示されます。目的地を設定していない状態では、経由地追加ボタンはありません。

2



地点検索メニュー画面が表示されます。名称検索、住所検索などの方法を使って経由地に設定する地点を決定します。検索方法は通常の地点検索と同じです。地点検索メニュー画面の現在地ボタンをタッチすると、ルート設定を中止して現在地画面を表示します。

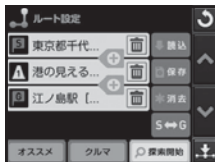
3



地点画面が表示されるので、地点ポップアップメニューの経由地にするボタンをタッチします。経由地の位置の微調整が必要なときは、地図に直接触れてスクロールしてください。その場合はナビゲーションバーの地点ボタンをタッチし、ポップアップを表示させてから経由地にするボタンをタッチし、設定します。

ルートを設定する

4



設定が終わると自動的にルート設定画面に戻ります。経由地表示／設定ボタンが表示され、設定した地点の名称が表示されます。経由地は最大8カ所まで設定できます。また、いったん設定した目的地や経由地、出発地は、各表示／設定ボタンをドラッグすることで順番を入れ替えることができます。

5



一度選択した地点を変更するとき、ボタンにタッチして再度地点検索を行い、もう一度設定を行います。経由地を削除したい場合はごみ箱ボタンをタッチします。

ルートを設定する

探索モードを選択する

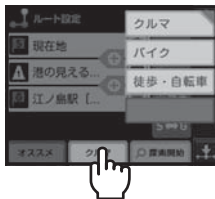


探索モードボタンをタッチし、探索モードを設定します。ボタンをタッチすると探索モードポップアップが表示されるので、その中から選択します。
探索モードは次の4種類です。

- オススメ
距離や時間に加え、分かりやすさなども考慮した最適ルートを探します。
- 距離優先
走行距離がなるべく短くなるルートを探します。
- 高速優先
できるだけ高速道路を通るルートを探します。
- 一般優先
できるだけ有料道路を通らず、一般道を使うルートを探します。

ルートを設定する

移動手段・ルート表示方法を選択する



移動手段・ルート表示方法ボタンをタッチして設定します。ボタンをタッチすると探索モードポップアップが表示されるので、その中から選択します。

移動手段・ルート表示方法は次の3種類です。

- **クルマ**
一方通行や道路の幅員などを考慮した、自動車で行くことを前提としたルートを探します。細街路は案内しません。
- **バイク**
クルマモードより狭い道路も対象にし、より距離を重視したルートを探します。
- **徒歩・自転車**
細街路も含め、一方通行や道路の幅員に関係なくルートを探します。徒歩・自転車モードでのルート案内中は、オートリルートは行いません。

ルートを設定する

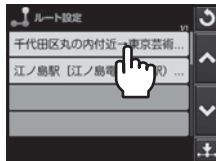
登録ルートを読み込む

1



あらかじめ保存しておいた登録ルートを読み込み、地点検索などを行わなくてもルート設定を行うことができます。ルート設定を読み込むときは、設定読み込ボタンをタッチします。

2



保存されているルートがリスト表示されるので、目的のルートを選択します。選択後は自動的にルート設定画面に戻り、選択した内容でルート探索条件が設定されます。

ルートを設定する

ルートを保存する



ルート保存ボタンでルート設定内容を保存しておくことができます。このとき、ルート設定で出発地を現在地にしている場合は、設定時の住所で保存されます。ルート設定が終わったら、ルート保存ボタンをタッチします。保存したルートは登録管理から編集することができます。

出発地と目的地を入れ替える



出発地・目的地入替ボタンをタッチすると、表示されている目的地と出発地を入れ替えることができます。

ルートを探索する



設定を終えたら、ルート探索ボタンをタッチするとルート探索を開始します。

ルートと比較する



ルート探索結果の表示

ルート設定時に選択した探索モードでの探索結果を表示します。探索条件表示／切替ボタンで選択することによって、他の条件でのルート探索も簡単に行うこともできます。ルート探索終了後、操作をしないまま 5 秒経過すると自動的にルート案内を始めます。

ルートを比較する

① 走行情報表示

目的地までの走行距離と目安となる走行時間を表示します。

② 走行ルート

探索されたルートをあらわします。一般道を走行する部分は緑色、有料道路は赤色で示されます。

③ 探索条件表示／切替ボタン

ルート探索条件を切り替えてルートの比較ができます。ルート探索結果画面が表示された時点では、ルート設定画面で設定した探索条件（オレンジ色のボタン）でルート探索と表示を行っています。他の条件のボタンをタッチするとルート探索条件を変更し、探索と表示を行います。

④ 案内開始ボタン

現在地図画面を表示しルート案内を始めます。

⑤ デモ走行ボタン

デモ走行を開始します。

⑥ 戻るボタン

ルート設定画面に戻ります。

ルートを比較する

別の条件でルート探索・比較する

1



切り替えたい探索条件表示／切替ボタンをタッチします。

2



選択した条件でのルート探索が行われます。ルート探索中は、「ルート探索中」のポップアップにタッチすると探索を中止することができます。

3



選択した条件で探索したルートが表示されます。現在、表示されているルート探索条件表示／切替ボタンがオレンジ色で示されます。

ルート进行比较する

ルート案内を始める

1



案内開始ボタンにタッチします。

2



現在地画面が表示され、ルート案内が始まります。

ルートを比較する

デモ走行画面



デモ走行によるルートの確認

実際の走行でどのような案内を行うのか、事前にシミュレーションを行うことができます。交差点やレーン案内などの画面表示や音声案内を聞くこともできます。シミュレーションボタン以外の機能はルート走行画面と同じです。

ルートを比較する

① デモ走行ボタン

タッチするとデモ走行を始めます。デモ走行中にタッチすると、デモ走行を中止してルート探索結果画面に戻ります。

② スピード調節ボタン

デモ走行の進行速度を調節します。加速・減速とも、最大値まで調節するとボタンが濃いグレーになり、押せなくなります。減速ボタン(↓)を最大限に押すと、画面を止めることができます。

ルートを比較する

デモ走行を行う

1



ルート探索結果画面でデモ走行ボタンを選択します。

2



デモ走行が始まります。必要に応じ、デモ走行スピード調節ボタンで加速・減速します。

デモ走行を中止する

1



デモ走行中にデモ走行ボタンにタッチすると中止することができます。ポップアップが表示されるので「はい」を選びます。

2



デモ走行を中止し、ルート探索結果画面に戻ります。

ルート案内を始める

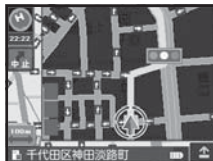
ルート案内を始める

1



ルート探索画面の案内開始ボタンをタッチしてルート案内を開始します。現在地ではない場所を出発地にしてルート探索を行ったときは、オートリルート機能が働き現在地からスタートします。オートリルート機能をオフにしていたり、GPS電波の届かない場所ではオートリルートは機能しません。

2



途中、右左折や設定した経由地、など様々な表示や音声で案内をします。案内の表示や音声などは好みに合わせて設定することができます。

3



ルート走行中もナビゲーションバーのメニューが使用できます。経由地をスキップしてルートを再探索したり、別の道路を通るルートの探索ができます。また、おこのみスポットの登録など通常の地点メニューも使用できます。

ルート案内を始める

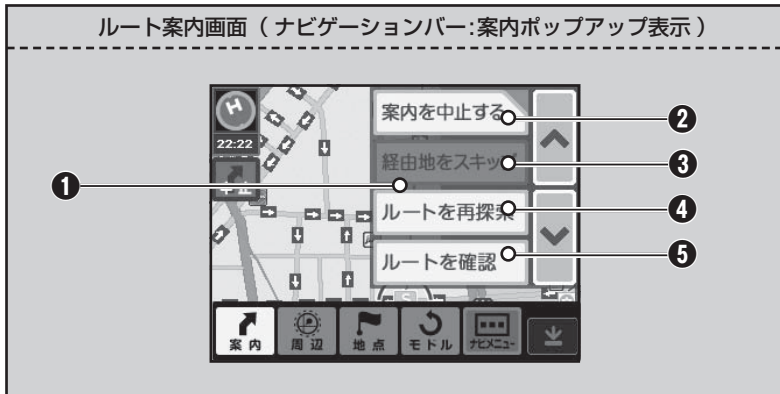
オートリルート機能とは

ルート走行中にルートから外れた場合、自動的にルートを再探索して案内ルートを探索する機能です。オートリルート機能は、案内設定よりオフにすることもできます。また、案内ポップアップメニューの「ルートを再探索」は、任意の地点から手動でリルートを行うものです。

徒歩・自転車モードでのルート案内時のオートリルート

移動手段・ルート表示方法を「徒歩・自転車」モードにしてルート探索を行い、ルート案内をしているときは、ルートを外れたときもオートリルートは行いません。リルートを行いたいときは、案内メニュー内のルートを再探索ボタンをタッチしてリルートを行ってください。

ルート案内画面：ポップアップメニュー表示



ルート案内中のナビゲーションバー内の機能

ルート案内中はナビゲーションバーの案内ポップアップボタンが選択できるようになります。案内ポップアップからはルート案内の中止やルートの確認などができます。

ルート案内画面：ポップアップメニュー表示

① 案内ポップアップメニュー

ルート案内に関するポップアップメニューを表示します。

② 案内ポップアップメニュー： 案内を中止する

ルート案内を中止し現在地画面に戻ります。

③ 案内ポップアップメニュー： 経由地をスキップ

次に予定されている経由地をスキップし、ルートを探し直します。

④ 案内ポップアップメニュー： ルートを再探索

任意でリルートを行いたいときにタッチすると、ルートを探し直します。

⑤ 案内ポップアップメニュー： ルートを確認

ルート探索結果画面に表示されるものと同じルート全体図を表示します。

ルート案内画面：ポップアップメニュー表示



ルート案内中の地点ポップアップメニュー

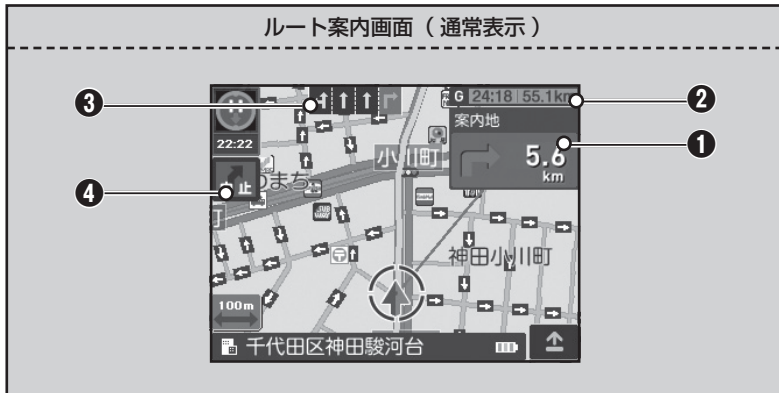
ルート案内中も現在地画面と同様、地点ポップアップメニューが使用できます。中でも並行する道路がある場所を走行中に別道路に切り換えボタンをタッチすると、走行位置をもう一方の道路へ切り換えることができます。



ルート案内中の周辺ポップアップメニュー

ルート案内中も現在地画面と同様、周辺ポップアップメニューを利用して現在地周辺の地点検索ができます。

ルート案内画面：通常表示



ルート案内画面（通常表示）

初期設定で表示される基本のルート案内画面です。画面右の案内情報ウィンドウに、次に現れる案内ポイント（右左折や経由地、目的地など）や走行情報が表示されます。

ルート案内画面：通常表示

① 案内情報ウィンドウ

次案内ポイントの情報を常時表示します。表示内容は次の通りです。

- 案内ポイント名称
交差点や有料道路入口、経由地など名称を表示します。
- 案内方向
右左折を行う交差点などは、方向を矢印で表示します。
- 案内ポイントまでの残距離

② 目的地情報

- 目的地への予想到着時刻
- 目的地までのおおよその残距離

③ レーン情報

矢印の数がレーン数を示しています。推奨レーンはオレンジ色の矢印で表示されます。レーンがない道路では空欄になります。設定により表示しないこともできます。

④ 案内中止ボタン

タッチしてルート案内を中止し、現在地画面に戻ります。

ルート案内画面：通常表示

ルート案内中の表示

1



初期設定では、案内情報ウィンドウとレーン情報表示が常時表示されます。

2



交差点2画面表示を選択しているときは、交差点通過時に案内情報ウィンドウが閉じ、自動的に交差点拡大図が表示されます。ハイウェイマップ表示時も同様に、案内情報ウィンドウが閉じられ、ハイウェイマップが表示されます。

3



次交差点で表示されている一般道案内標識（青看板標識）を画面内に表示します。通常のルート案内表示では、案内情報ウィンドウの上に重ねて表示します。

ルート案内画面：交差点拡大図表示



交差点拡大図表示

表示設定で交差点拡大図表示を行うように設定しているときは、交差点手前で自動的に交差点拡大図が表示されます。この表示は、表示中に一時的に表示しないようにもできます。

ルート案内画面：交差点拡大図表示

① 交差点拡大図

② 交差名表示

この交差点の名称を表示します。

③ 右左折ポイント残距離

右左折ポイントまでの距離を表示します。

ルート案内画面：交差点拡大図表示

交差点拡大図を閉じる

1



交差点拡大図を表示しているときに、交差点拡大図の地図画面にタッチします。

2



交差点拡大図が閉じて、白いふちが付いた案内情報ウィンドウに切り替わります。この状態では以降、交差点拡大図が表示されません。

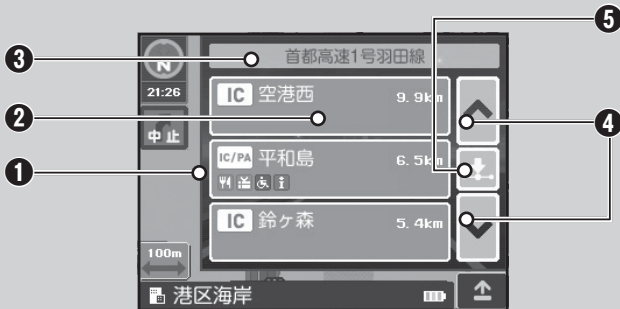
3



再び交差点拡大図を表示させたい場合は、案内情報ウィンドウにタッチして白いフチ消してください。案内ポイントとなる交差点に差し掛かったときに、交差点拡大図が自動的に表示されるようになります。

ルート案内画面：ハイウェイマップ表示

ルート案内画面（ハイウェイマップ表示時）



ハイウェイマップ表示

高速道路など有料道路を走行しているときは、画面の右半分にハイウェイマップを表示します。ハイウェイマップでは次に通過する道路上のポイントを表示します。

ルート案内画面：ハイウェイマップ表示

① ハイウェイマップ表示

② 道路情報表示

次に通過する高速道路上のICやPA、料金所などのポイントの名称と距離を順に表示します。画面下側の方から近い順に表示されます。

③ 道路名表示

走行中の道路の名称を表示します。

④ 道路情報スクロール

既に通過ポイントや、これから通過するポイントをスクロールして見ることができます。

⑤ 道路情報現在地ボタン

目スクロールした道路情報を現在位置からの表示にリセットします。

ルート案内画面：ハイウェイマップ表示

ハイウェイマップを一時的に閉じる

1



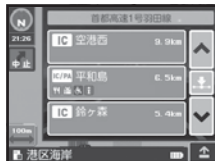
ハイウェイマップの道路情報表示部分にタッチします。

2



ハイウェイマップが閉じて、案内情報ウィンドウに切り替わります。

3



案内情報ウィンドウにタッチすると、再びハイウェイマップが表示されます。

ルート案内画面：ハイウェイマップ表示

現在地前後の道路情報
を見る



道路情報スクロールボタンをタッチして、順に見ることができます。元の表示に戻りたいときは、道路情報現在地ボタンをタッチします。

分岐案内



道路の分岐・合流地点では分岐地図が表示されます。

MEMO

Chapter 04
ナビゲーション機能…ルート探索・案内

chapter 05 ナビゲーション機能：登録管理

登録管理の設定のしかた

登録したスポットやルートなどの、編集・削除ができます。

1 自宅登録のクリア

➡ P126

登録した自宅の場所を消去します。

2 おこのみスポットの編集

➡ P127

本体に登録したおこのみスポット（地点登録情報）を編集します。

3 登録ルートの編集

➡ P138

登録ルート情報を編集・消去します。

4 アイテム管理

➡ P142

SDカードに記録されているデータを消去します。

5 あしあと管理



P145

あしあとログを再生・編集・削除します。

⚠ 警告

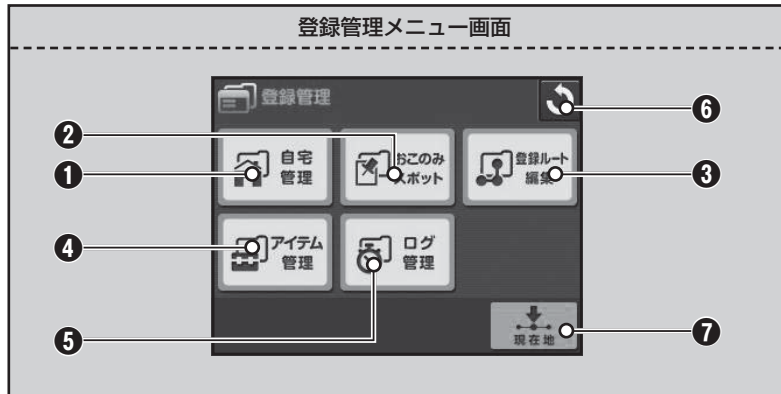
運転したり、歩きながら本製品の操作や注視をしない。

事故の原因となります。特に運転者が運転中に操作することは大変危険です。運転中はドライバーモードで使用し、運転者は操作を行わないでください。

交通規則や実際の道路状況に従って走行する。

ナビゲーションと実際の交通状況が合っていないときに、無理にナビゲーションに従って走行すると事故の原因となります。状況に合わせて走行してください。

登録管理メニュー画面



登録管理メニュー画面

登録された各種データの管理を行います。

登録管理メニュー画面

① 自宅管理ボタン

自宅設定の初期化を行います。

② おこのみスポットボタン

ナビゲーション画面から登録したおこのみスポットの編集や削除などの管理を行います。

③ 登録ルート編集ボタン

登録したルートの編集や管理の設定を行います。

④ アイテム管理ボタン

専用Webサイトからダウンロードしたデータの管理を行います。

⑤ ログ管理ボタン

あしあとログの再生・記録を行います。

⑥ 戻るボタン

ナビゲーションメニューに戻ります。

⑦ 現在地ボタン

ナビゲーション画面に戻り、現在地を表示します。

自宅登録をクリアする

1



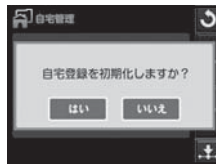
ナビゲーション画面で登録した自宅の初期化をするには、登録管理メニューから自宅管理をタッチします。

2



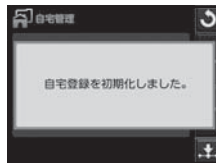
「自宅管理の初期化」をタッチすると登録自宅情報が初期化されて、登録されていない状態に戻りますので、ご注意ください。

3



「はい」をタッチすると、初期化を開始します。

4



「自宅登録を初期化しました」と表示されれば、自宅の初期化は完了です。

おこのみスポットを編集する



おこのみフォルダー一覧設定画面

おこのみスポットの管理、編集、削除などの設定を行います。

おこのみスポットを編集する

① おこのみスポットフォルダ

おこのみスポットはフォルダでの管理が可能です。

② おこのみスポットアイコン表示

おこのみスポットのアイコン表示の有無を設定します。設定すると、このフォルダに入っているスポットの全てが、地図上でこのアイコンで表示されます。

③ おこのみスポット件数表示

フォルダに保存されたスポットの件数が表示されます。

④ フォルダ名編集ボタン

おこのみスポットフォルダの名称を編集します。

⑤ フォルダ削除ボタン

おこのみフォルダを削除するボタンです。

⑥ フォルダ作成ボタン

おこのみスポットを管理するフォルダを作成します。

⑦ フォルダ初期化ボタン

おこのみスポットフォルダの初期化をします。

⑧ 戻るボタン

登録管理画面に戻ります。

⑨ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

おこのみスポットを編集する



おこのみスポット画面

おこのみスポットの編集を行います。

おこのミスポットを編集する

① おこのミスポット名称表示

登録したおこのミスポットの名称が表示されません。

② おこのミスポットアイコン選択

このスポットを地図上であらわすとき使う、スポットのアイコンを変更することが可能です。

③ おこのミスポット音声ファイル表示

おこのミスポットに割り当てる、任意の音声ファイル名が表示されます。

④ おこのミスポット音声ファイル削除

おこのミスポットに割り当てた音声ファイルの削除をします。

⑤ おこのミスポット画像ファイル表示

おこのミスポットに割り当てる、画像ファイルが表示されます。

⑥ おこのミスポット画像ファイル削除

おこのミスポットに割り当てる、任意の画像を削除します。

⑦ おこのミスポット情報

登録したおこのミスポットに、コメントや情報の追加ができます。

⑧ 戻るボタン

登録管理画面に戻ります。

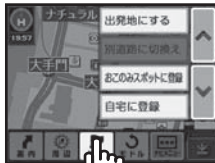
⑨ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

おこのミスポットを編集する

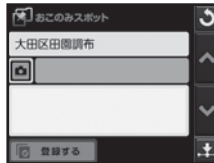
おこのミスポットの登録

1



登録したい場所で、ナビゲーションバーから地点をタッチし、地点ポップアップメニューから「おこのミスポットに登録」選択します。

2



保存したいフォルダまたは、新規でフォルダを作成し、保存します。

おこのみスポットを編集する

おこのみスポットを編集する

1



おこのみスポットの名称を変更したり、コメントや情報を追加することができます。「おこのみスポット情報」エリアをタッチすると、入力画面に切り替わります。

2

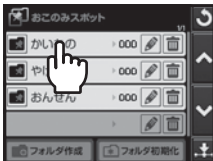


店舗情報や営業時間、訪れた日時や、一緒に行った人など、好きな情報を入力し、OKをタッチすると、入力した情報が保存されます。

おこのみスポットを編集する

おこのみスポットの表示

1



おこのみスポットの編集をするには「おこのみフォルダ」をタッチします。

2



選択したフォルダ内のおこのみスポットが表示されます。おこのみスポットの編集ボタンをタッチします。

3



選択したおこのみスポットが表示されます。

おこのミスポットを編集する

おこのミスポットの画像を登録する

1



おこのミスポットに、お好きな画像を登録することができます。「おこのミスポット画像表示」エリアをタッチして、登録したい画像を選択してください。事前にSDカードの所定の位置(※外部メモリ(別売)内のNAVI_APP\favorite\image)に登録したい画像を保存しておく必要があります。

2



選択した画像が表示されます。

おこのミスポットの画像を削除する



おこのミスポット画像を削除するには「おこのミスポット画像表示」エリアにあるゴミ箱ボタンをタッチしてください。

おこのミスポットに登録できるデータ形式

■写真データ

形式：BMPファイル、JPGファイル

容量：3MBまで

おこのミスポットを編集する

おこのミスポットの 音声を登録する



おこのミスポットに、お好きな音声や音楽を登録することができます。「おこのミスポット音声ファイル表示」エリアをタッチして、読み込ませたい音声を選択してください。事前にSDの所定の位置（※外部メモリ（別売り）内のNAVI_APP\favorite\sound）に登録したい音声を保存しておく必要があります。

おこのミスポットの 音声を削除する



おこのミスポット音声を削除するには「おこのミスポット音声表示」エリアにあるゴミ箱アイコンをタッチしてください。

おこのミスポット フォルダの作成



おこのミスポットはフォルダの中に分類して保存します。

「フォルダ作成」をタッチし、フォルダ名を入力してください。入力完了したら「OK」をタッチしてフォルダの作成は完了です。

おこのミスポットに登録できるデータ形式

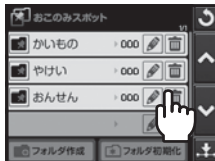
■音声・音楽データ
サンプリング周波数: 44.1kHz / 32kHz / 22.05kHz
チャンネル: ステレオ / モノラル

量子化ビット: 16ビット
形式: WAVファイル
容量: 2.9MBまで

おこのみスポットを編集する

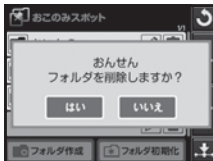
おこのみスポットフォルダの削除

1



フォルダを削除するには、削除したいフォルダのゴミ箱ボタンをタッチします。

2

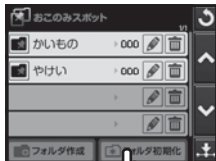


「はい」をタッチするとフォルダが削除されます。フォルダ内のおこのみスポットも削除されますのでご注意ください。

おこのみスポットを編集する

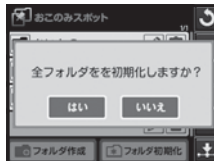
フォルダを初期化する

1



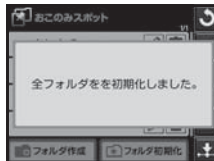
おこのみスポットのフォルダを初期化するには「フォルダ初期化」をタッチしてください。

2



「全フォルダを初期化しますか?」と表示されますので、「はい」をタッチするとすべてのフォルダが初期化されます。

3



全てのフォルダが初期化されると、全てのおこのみスポットが消去されますので、ご注意ください。

登録ルート編集する



登録ルート編集画面

登録ルートの管理、名称編集、削除などを行います。

登録ルートを編集する

① 登録ルート

登録ルートが表示されます。登録されたときの状態では、ルート設定の内容がそのままファイル名として表示されます。

② 登録ルート名称編集ボタン

登録ルートの名称を編集します。

③ 登録ルート削除ボタン

登録ルートの削除をします。

④ 戻るボタン

登録管理画面に戻ります。

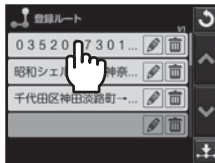
⑤ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

登録ルートを編集する

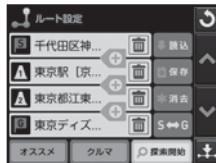
登録ルートを編集する

1



登録ルートを編集するには、編集したい登録ルートをタッチします。

2

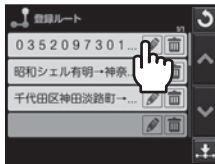


登録されている内容でルート設定画面が表示されます。変更・追加を行った後、ルート保存ボタンをタッチすると、新しい設定で登録ルートが保存されます。ルート設定の方法は、chapter04 をご覧ください。

登録ルートを編集する

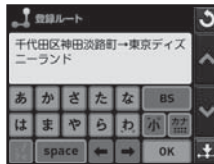
登録ルートの名称を編集する

1



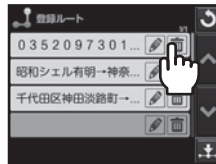
登録ルートの名称を変更することができます。編集するには編集したい登録ルートの登録ルート名称編集ボタンをタッチしてください。

2



入力画面に切り替わりますので、お好きなルート名を入力し、「OK」をタッチしてください。

登録ルートを削除する



登録ルートを編集するには、編集したい登録ルートをタッチします。

アイテム管理

1 アイテム管理



アイテム管理をするには、登録管理から「アイテム管理」ボタンをタッチします。

2



フォルダ名一覧が表示されます。ここで管理できるのはファイルの削除のみです。

3



削除したいファイルをフォルダから選択し、ゴミ箱ボタンをタッチすると削除を開始します。

4



「はい」をタッチすると削除します。フォルダの構成と、保存されるデータにつきましては、右上をご参照ください。

- mapcity_data: 市街図データが保存されています
- mapcolor_data: 地図色パレットデータが保存されています
- recommend: オススメスポットデータが保存されています
- route_data: MAPLUS.web 作成ルートデータが保存されています
- voice_data: 案内音声データが保存されています

※ご利用するには、予めmaplus.webからデータをダウンロードする必要があります。

※ご利用するには、外部メモリ（別売）が必要となります。

ログ管理



ログ管理画面

あしあとの管理や設定、記録などを行います。

※ご利用するには、外部メモリ（別売）が必要となります。

ログ管理

① あしあとボタン

あしあとログの再生、記録をします。

③ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

② 戻るボタン

登録管理画面に戻ります。

あしあと管理



あしあと管理画面

あしあとの管理や設定、記録などを行います。

あしあと管理

① あしあとログファイル

いままでに保存したあしあとログのファイルです。ログ記録の開始日時と終了日時が表示されます。

② あしあとログファイル削除ボタン

あしあとログのファイルを削除します。

③ あしあとログ記録開始ボタン

あしあとログ記録を開始します。

④ あしあとログ記録終了ボタン

あしあとログ記録を終了します。

⑤ 戻るボタン

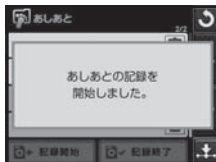
ログ管理画面に戻ります。

⑥ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

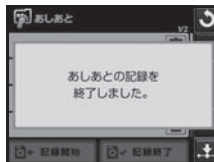
あしあと管理

あしあとを記録する



「記録開始」をタッチするとあしあとログの記録を開始します。

あしあと記録を中止する

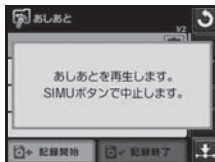


「記録終了」をタッチすると記録を終了します。記録されたログはあしあとに開始日時～終了日時をファイル名として保存されます。

あしあと管理

あしあとを再生する

1



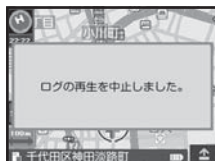
保存されたあしあととは再生することができます。再生したいログファイルをタッチし、再生を開始してください。

2



ログが地図画面上に再生されます。

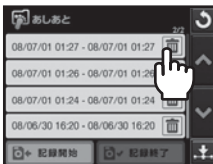
3



ナビゲーション画面上に表示されている「SIMU」ボタンをタッチすると再生を中止します。

あしあと管理

あしあと記録を消去する



削除したいログファイルのゴミ箱ボタンをタッチしてください。「はい」とタッチするとログファイルが削除されます。

MEMO

Chapter 05
ナビゲーション機能…登録管理

chapter 06 ナビゲーション機能：ナビゲーションの設定

ナビゲーションの設定のしかた

ナビゲーション使用中は、様々な表示や音声案内が行われますが、これらを変更することができます。

1 表示設定



ナビゲーション中に表示されるアイコンや地図色を変更したり、文字の大きさなど画面表示に関する設定することができます。

2 サウンド設定



音量の設定や案内頻度など、案内音声に関する設定を行います。本機は、マスター音量の設定とは別に、各アプリケーション個別での音量設定が可能です。

ナビゲーションの設定のしかた

3 案内設定



P165

ルート探索条件の詳細、ルート案内中の警告や機能、あしあと記録など案内に関する設定を行います。

4 GPS 情報



P168

GPS 電波の受信状況や作動状態をグラフィカルに表示します。

⚠ 警告

運転したり、歩きながら本製品の操作や注視をしない。

事故の原因となります。特に運転者が運転中に操作することは大変危険です。運転中はドライバーモードで使用し、運転者は操作を行わないでください。

交通規則や実際の道路状況に従って走行する。

ナビゲーションと実際の交通状況が合っていないときに、無理にナビゲーションに従って走行すると事故の原因となります。状況に合わせて走行してください。

設定画面



設定画面

ナビゲーションをより、使いやすくするための多彩な設定を行います。

設定画面

① 表示設定ボタン

地図の方向や、文字の大きさなど画面表示の設定を行います。

② サウンド設定ボタン

音量の調節や選択、案内の頻度など音声の設定を行います。

③ 案内設定ボタン

案内のタイミングやリルートなど案内の設定を行います。

④ GPS 情報

GPS 電波の受信状況や作動状態をグラフィカルに表示します。

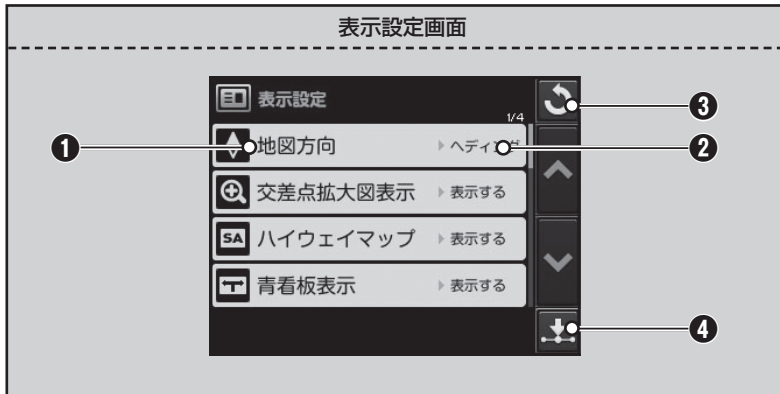
⑤ 戻るボタン

ナビゲーションメニューに戻ります。

⑥ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

表示設定画面



設定内容選択画面

詳細の設定内容については次ページを参照ください。

▶ がデフォルトの設定になっていますので、お好みの設定へ変更し、ご使用ください。

表示設定画面

① 設定項目ボタン

それぞれの設定を行います。変更したい項目にタッチしてください。

② 設定表示

それぞれの設定がどのようなになっているかを表示します。

③ 戻るボタン

ナビゲーションメニューに戻ります。

④ 現在地ボタン

現在地画面へ戻ります。

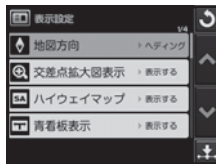
設定を変更する

1



ナビゲーションメニューの「設定」では、さまざまな設定を行うことが可能です。また、GPS情報をグラフィカルに表示することもできます。

2



設定を変更したい項目をタッチし、お使いになられる環境やお好みに応じて設定を変更し、あなた好みのナビゲーションに仕上げてください。

3



基本的な操作は、変更したい項目をタッチし、左右の設定変更ボタンで任意の設定に変更するだけの簡単操作となっています。いくつかの設定は、ダウンロードしたデータを読み込んで設定に反映されるものもあります。ファイルの読み込みなどにつきましては、各項目をご参照ください。

デフォルト設定について

本書では、▶がついている項目がデフォルト（工場出荷設定）の設定となっています。

表示設定

地図方向



地図方向の設定を変更します。お好みに合わせて設定ください。

- ▶ ノースアップ
ヘディングアップ

交差点拡大図表示



交差点拡大図表示の設定を変更します。お好みに合わせて設定ください。

- ▶ 表示する
表示しない

ハイウェイマップ



ハイウェイマップ表示の設定を変更します。お好みに合わせて設定ください。

- ▶ 表示する
表示しない

表示設定

青看板表示



青看板表示の設定を変更します。
お好みに合わせて設定ください。

- ▶ 表示する
- 表示しない

レーン情報



レーン情報表示の設定を変更します。
お好みに合わせて設定ください。

- ▶ 表示する
- 表示しない

文字の大きさ



地図に表示される文字の大きさの
設定をします。お好みに合わせて
設定ください。

- 小さめ
- ▶ ふつう
- 大きめ

表示設定

優先表示



優先表示の設定をします。お好みに合わせて設定ください。

- ▶ 標準
- 住所優先
- 道路名優先
- 施設名優先

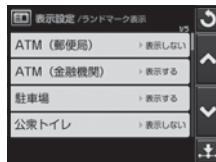
地図色設定 *1 (P.170)



ナビゲーションの地図色表示の設定をします。お好みに合わせて設定ください。

- テーマ選択
 - ▶ 標準設定
- 昼夜色設定
 - ▶ 自動
 - 昼色固定
 - 夜色固定

ランドマーク表示



ランドマーク表示の変更は2段階になっています。最初の画面では、変更したいランドマークを選択し、次画面で地図画面での「表示する」と「表示しない」を設定します。

表示設定

現在地アイコン



ナビゲーション画面に表示される現在地アイコン表示の設定を変更します。お好みに合わせて設定ください。

- 自転車
- 徒歩
- ▶ △ クルマ
- バイク

コンパス / 時計表示



ナビゲーション画面に表示されるコンパス（地図方向アイコン）と、現在時刻表示の設定を変更します。お好みに合わせて設定ください。

- ▶ 表示する
- 表示しない

軌跡表示



軌跡表示の有無を設定します。お好みに合わせて設定ください。

- ▶ 表示する
- 表示しない

表示設定

道路強調表示



道路強調表示の設定を変更します。見やすい強調レベルを選択してください。

- ▶ 県道以上強調
- ▶ なし
- ▶ 高速以上強調
- ▶ 国道以上強調

道路名・住所表示



ナビゲーション画面下部に表示される交差点情報表示バーの表示の有無を設定します。お好みに合わせて設定ください。

- ▶ 道路名表示
- ▶ 住所表示
- ▶ 表示しない

サウンド設定

音量設定



ナビゲーションの音量設定を行います。お使いになられる環境に合わせて設定してください。

案内頻度



ナビゲーションの音声案内頻度を設定します。お好みの設定頻度でお使いください。

- なし
- 少ない
- ▶ 普通
- 多い
- 非常に多い

音声選択* 2 (P.170)



ナビゲーションの音声案内を設定します。お好みの音声でお使いください。

▶ 標準音声

音声を追加するには MAPLUS.web からのダウンロードが必要です。

案内設定

オートリルート



オートリルートの設定を変更します。案内されたルートから外れた場合に、自動的にリルートします。お使いになられる環境に合わせて設定を行ってください。

- ▶ する
しない

目的地方向線



目的地を設定した場合に、目的地までの方向線を表示します。お使いになられる環境に合わせて設定を行ってください。

- ▶ 表示する
表示しない

フェリー利用



フェリー利用の設定を変更します。お使いになられる環境に合わせて設定を行ってください

- ▶ 利用する
利用しない

案内設定

案内タイミング



音声案内のタイミングを設定します。お使いになられる環境やお好みに合わせて設定を行ってください。

- ▶ 普通
- 少し早め
- もっと早め

マップマッチング



マップマッチングの設定を行います。お使いになられる環境やお好みに合わせて設定を行ってください。

- 車（強）
- ▶ 車（普通）
- 車（弱）
- 徒歩
- しない

マップマッチングとは

マップマッチングとはGPSや加速度センサー・電子コンパス等から取得した位置情報を地図上の道路へ補正（紐付け）する機能です。「低い」「普通」「強い」は設定した強弱から位置や方向等を参考に、適当な道路を探し案内経路に補正させます。「しない」は道路と関係なく、自転車位置を地図上に表示します。

案内設定

あしあと記録間隔



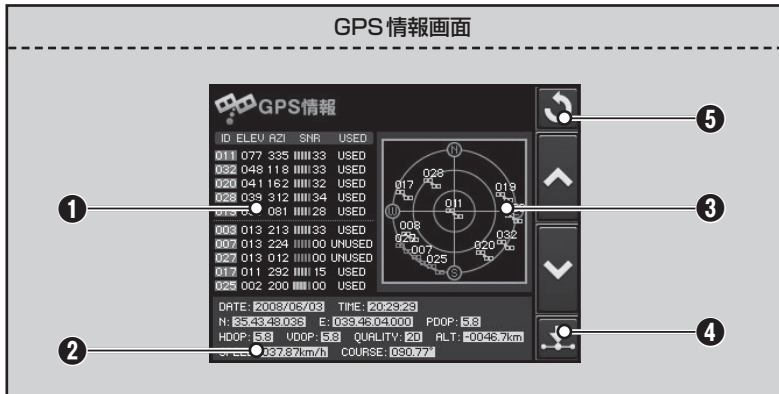
あしあとの記録間隔の設定を行います。お使いになられる環境や好みに合わせて設定を行ってください。

- ▶ 1 秒
- 2 秒
- 3 秒

あしあと記録とは

「あしあと」とはGPSより取得した、移動の軌跡を記録する機能です。記録間隔はユーザが設定した一定間隔で行われ、座標や時間などが記録されます。本機では、この「あしあと」を再生する機能があり、記録した軌跡を再現する事が出来ます。またWEBサービスであるMAPLUS.web上では、地図上に描画することで軌跡を一覧することが出来ます。詳細につきましてはMAPLUS.web (<http://maplus-navi.jp/>) へアクセスし、ご確認ください。

GPS 情報画面



GPS 情報画面

GPS 情報取得ステータスをグラフィカルに表示します。

GPS 情報画面／GPS 情報について

① GPS 情報表示エリア

信号を受信したGPSが表示されるエリアです。

ID : GPS 衛星ID 番号

ELEV : 衛星の仰角

AZI : 衛星の方位角

SNR : S/N 比数値

USED : GPS 信号取得・未取得

② GPS ステータスエリア

GPSから取得した自分のGPSの情報が表示されるエリアです。

DATE : 西暦年月日

TIME : 現在時刻

N : 北緯表示

E : 東緯表示

PDOP : 位置精度低下率

HDOP : 水平精度低下率

VDOP : 垂直精度低下率

QUALITY : 測位状態 (2D/3D)

ALT : 平均海面からの高度

SPEED : 移動速度

COURSE : 角度

③ GPS レーダーディスプレイ

天空にあるGPS衛星の位置と、その衛星から送信されるGPS電波の強さを表示します。

④ 現在地ボタン

ナビゲーション画面へ戻り、現在地を表示します。

⑤ 戻るボタン

ナビゲーション設定メニューへ戻ります。

■ GPS 情報

GPS (Global Positioning System) とは、全地球測位システムまたは汎地球測位システムともいわれる、地球上の現在位置を調べるための衛星測位システムです。本機では、このGPSの情報を利用して自車位置の特定を行っています。GPS 情報では、単純にGPSを取得できているかどうかだけでなく、どの方向のどの番号の衛星を利用しているのかや、各衛星の受信強度などがリアルタイムに分かるようになっていきます。また、現在の速度や高度なども確認が可能です。

*1：地図色テーマ選択について

地図色のテーマを変更するには、MAPLUS.webから地図色ファイルのダウンロードが必要です。また、地図色ファイルを本機に読み込ませるために、SDカードが必要ですのでご注意ください。データダウンロードの詳細につきましてはMAPLUS.web (<http://maplus-navi.jp/>)へアクセスし、ご確認ください。

*2：音声を選択するには

本体にあらかじめ搭載されているもの以外の音声案内を選択するには、MAPLUS.webから音声ファイルのダウンロードが必要です。また、ダウンロードした音声ファイルを本体に読み込ませるために、SDカードが必要ですのでご注意ください。データダウンロードの詳細につきましてはMAPLUS.web (<http://maplus-navi.jp/>)へアクセスし、ご確認ください。

chapter 07 データ再生と設定

SD カードで動画や音楽や写真を再生し楽しむことができます。
SD カードについてはP.181 をお読みください。

動画を再生する

重要

- 自動車を運転中に本機で動画を操作すること、または画面を注視することは非常に危険です。操作、視聴をする場合には自動車を安全なところに停車させてから行ってください。

メモ

- 再生できる動画データは、WMV形式です。
- WMV形式でも、データによっては再生できない動画もあります。

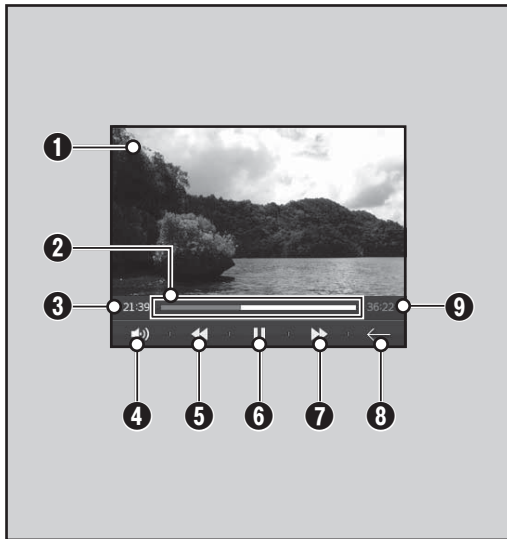
- 1 メインメニューを表示する
- 2 動画モードのアイコンをタッチする



メモリ内の再生可能なファイルがリストで表示されます。

- 3 リスト内から、再生する動画をタッチする
動画の再生が始まります。

動画モード画面



- ① 動画表示
- ② プログレスバー
- ③ 経過時間
- ④ 音量設定
- ⑤ 巻戻し
- ⑥ 再生/一時停止
- ⑦ 早送り
- ⑧ 動画リストに戻る
- ⑨ トータル時間

音楽を再生する

- 1 メインメニューを表示する
- 2 音楽モードのアイコンをタッチする

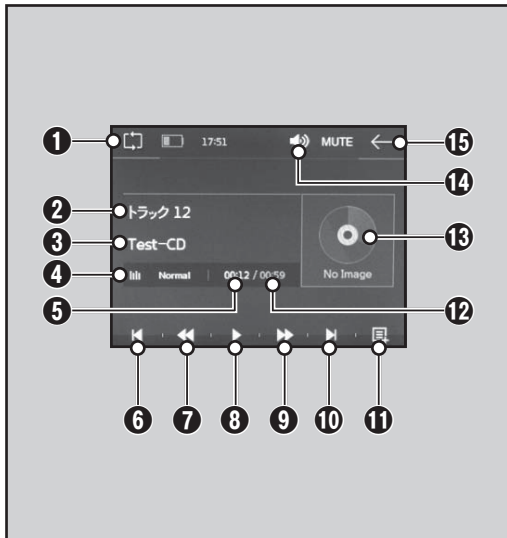


Musicフォルダの一番上のファイルが再生されます。

メモ

- 再生できる音楽データは、以下の通りです。
MP3 (32 ~ 320Kbps)、
WMA (32 ~ 320Kbps)、
OGG (48 ~ 320Kbps)。
- 音楽の連続再生可能時間の目安は約 2.5 時間です。(バッテリー使用時、ファイル形式により異なります)
- 再生できる形式のデータでも、データによっては再生できない音楽もあります。
- 電源を切る前に他のモードを選んでから音楽モードに戻った場合は、前回再生した音楽が再生れます。

音楽モード画面



① メインメニューに戻る

② ファイル名

③ アルバム名

④ イコライザー

タッチをするとイコライザーを変更することができます。
(ノーマル、クラシック、ジャズ、ロック、ポップ)

⑤ 経過時間

⑥ 前の曲

⑦ 巻戻し

⑧ 再生/一時停止

⑨ 早送り

⑩ 次の曲

⑪ サブメニューへ

⑫ トータル時間

⑬ アルバムジャケット

⑭ 音量設定

⑮ メインメニューに戻る

音楽モードサブメニュー

音楽モード画面のサブメニュー (①) をクリックして、音楽ファイルを選んだり、再生方法を設定したりすることができます。

- ファイル検索
「アルバム」、「アーティスト」、「ジャンル」、「ファイル検索」でソートされた音楽データを表示します。

選んだ項目により、フォルダ名やアーティスト、ジャンル、アルバムが表示されることがあります。

再生したいフォルダやアーティスト、ジャンル、アルバムを選んでください。

表示された音楽データをタッチすると再生が始まります。

- ミックス
オン：ランダム再生
オフ：通常の再生
(フォルダ内の順序で再生)
- リピート
オン：リピート再生 (フォルダ内)
オフ：全ての音楽データ (再生後停止)
- ID3
オン：ID3 データ表示
オフ：ID3 データ非表示



写真

- 1 メインメニューを表示する
- 2 写真モード（画像）のアイコンをタッチする

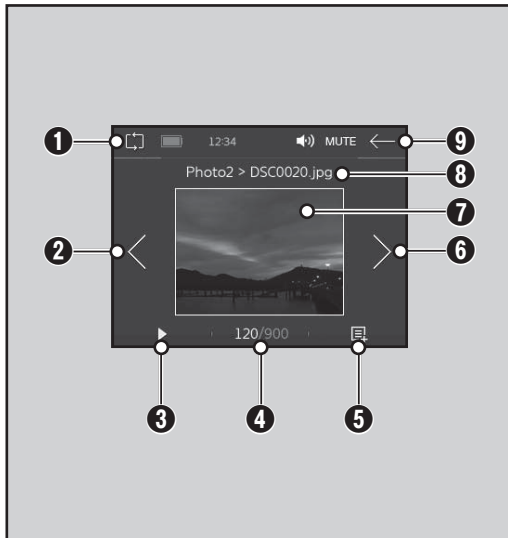


電源を切る前に他のモードを選んでから写真モードに戻った場合は、前回再生した写真が再生れます。

メモ

- 再生できる音楽データは、以下の通りです。
JPG/BMP/PNG
- 再生できる形式のデータでも、データによっては再生できない写真もあります。

写真モード画面



- ① メインメニューに戻る
- ② 前の写真へ
- ③ スライドショー開始
- ④ 写真番号
現在選ばれている写真の
番号／トータルの写真数
の表示
- ⑤ サブメニューへ
- ⑥ 次の写真へ
- ⑦ 写真選択（全画面表示）
- ⑧ ファイル名の表示
※ファイルパスをオフに
設定すると、表示され
ません。
- ⑨ 一つ前の画面に戻る

写真サブメニュー

写真モード画面のサブメニュー (5) をクリックして、写真ファイルを選んだり、再生方法を設定したりすることができます。

- ファイル検索

写真データ一覧を表示します。

任意のデータをタッチすると写真が再生されます。

- スライド間隔

スライドショーの写真を表示する間隔の設定。

5 secs
10 secs
15 secs
20 secs
25 secs
30 secs

- 回転

表示される写真の向きが変更されます。

(左/右/自動/なし)

- ファイルパス

オン: 表示している写真のフォルダ名と写真データ名が表示されます。

オフ: 表示している写真のフォルダ名と写真データ名は表示されません。

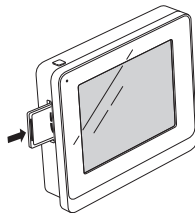
ファームウェア・アップグレード

ファームウェアは、本機を動かす基本ソフトウェアです。機能や使いやすさを向上されるために、新しいファームウェアを提供する事があります。詳しくは、iriverホームページ (P.186) の「製品サポート」ページをご覧ください。

SDカードの取り扱い

- SDカードを挿入してから電源を入れてください。また、SDカードはアップデート用のデータをダウンロードする時を除いて、本機から取り外さないでください。SDカードまたはデータの破損や不具合の原因となることがあります。
- 本機のSDカードスロットは、～8GB (SD/SDHC) をサポートしています。
- 新しいSDカードをお買い求めになるときは、下記推奨メーカーのものをお買いになる事をお勧めいたします。
推奨メーカー：SanDisk

- 1 本機の電源が切れていること、また充電中でないことを確かめる
- 2 SDカードは向きに注意しながら、しっかりと本機に挿入する



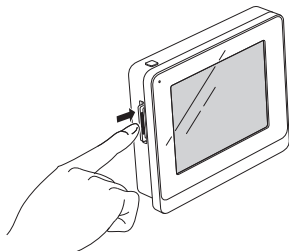
リムーバブル ディスク

※名称は異なる場合があります。

- パソコンにUSBケーブルで本機を接続します。SDカードがリムーバブルディスクとして認識されます。マウスを使って、パソコンから動画・音楽・写真のデータを転送することができます。(ドラッグ&ドロップ)
- 接続を解除するには、パソコン画面右下の「ハードウェアの安全な取り外し」機能を利用し、本機の接続を停止したあと安全に取り外します。

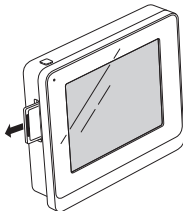
SDカードの取り扱い

- 3** SDカードが固定されるまでSDカードを押す



無理にSDカードを押し込むと、本機またはSDカードを破損する恐れがあります。

- 4** SDカードを取り出すときは、本機の電源が切れていること、また充電中でないことを確かめてから、SDカードを押す



SDカードが出てきますので、SDカードを引き抜いてください。

- 変形したり、傷ついたSDカードを本機に入れないでください。
- 万一、SDカードが取り出せなくなったときは、無理に取り出そうとせず、サポートセンターにお問い合わせください。

chapter 08 その他

故障かなと思ったら

製品が正常に作動しない場合には、まず以下の内容をご確認ください。

症 状	処 置
電源が入りません。	バッテリーが切れている場合があります。充電してください。
	電源スイッチを表示が出るまで長く押ししてください。電源スイッチは、誤って電源が入るのを防ぐために長押しをしなければ電源が入らないようになっています。
電源スイッチを長押ししても、電源が入りません。	バッテリーが切れている場合があります。充電をしてください。
電源を入れてから、メインメニューが表示されるまでに時間がかかります。	電源を入れると、通常のパソコンのようにOSが立ち上がります。iriver表示とプログレスバーが出ている間はOSが起動している最中です。しばらくお待ちください。
ナビゲーションがはじまりません。	本機に入っているSDカードが動画や音楽など入ったSDカードではないですか。ナビゲーションを行うには、地図データSDカードを本機に挿入してください。
充電後本機が暖かくなります。	充電後本機は、多少暖かくなりますが、不具合ではありません。
実際の進行方向と自車マークとの向きが合っていません。	地図表示がノースアップになっていると北が常に上になります。実際の進行方向と自車マーク方向を合わせるには、地図表示をヘッドアップにしてください。
ルート誘導が始まりません。	ルート誘導を始めるには、2次元測位以上ができなくてはなりません。GPS信号測位表示をご確認ください。特に回りに高いビルや木などがあり、GPSから信号が妨害されていることがあります。

故障かなと思ったら

症 状	処 置
どうすればナビゲーションからメインメニューに戻れるか分かりません。	現在地画面や地図画面で、ナビゲーションバーボタンをタッチし、ナビゲーションバーを表示します。ナビゲーションバーの「ナビメニュー」をタッチし、ナビゲーションメニューを表示します。ナビゲーションメニューの「メインメニューへ」をタッチし、ナビゲーションを終了し本機のメインメニューに戻ります。
ナビゲーションで現在地が正しく表示されません。	GPSからの信号が正しく受信できていない場合があります。GPSの信号を受信できる場所に移動してみてください。また、GPSの信号を正しく受けるまでに、少し時間がかかる場合があります。
スピーカーから音が出ません。	イヤホン接続端子にイヤホンまたはヘッドホンが接続されていませんか。イヤホン等が接続されていると本機のスピーカーから音は出ません。

製品サポート総合案内／カスタマーサポート

製品サポート総合案内 <http://www.iriver.co.jp>

iriverのWebサイトの「製品サポート総合案内」には、製品別にQ&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

1. 製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より〔購入日〕と〔販売店印〕欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

2. 修理をご依頼の前に

本書の「故障かなと思ったら」、iriverのWebサイト (<http://www.iriver.co.jp>) のQ&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

3. 付属品・オプション（別売）をお求めの場合

本取扱説明書に記載の付属品やオプション（別売）のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口またはeストアまでお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター  0570-002-220

受付時間：月～金（祝祭日・年末年始を除く）10:00 ～ 18:00
ホームページ <http://www.iriver.co.jp>

E-mailでのお問い合わせは
ホームページのメールフォー
ムをご利用ください。

データベースについて

地図データについて

- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認07-125P) [2007年9月発行データ使用]
- この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の2500分の1国土基本図を使用しました。(承認番号)小田原市指令第52号 平成10年4月2日承認
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1の都市

計画基本図を使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 平成12年度 知都発第170号)

- この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の2500分の1都市計画図を使用しました。(平成12年 養建第1902号)
- この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の2500分の1全図を使用し、調製しました。(承認番号)平10. 近公. 第34号
- この地図は大木町の承認を得て、同町発行の5,000分の1の地形図を使用し調製したものです。(承認番号)15大木建第734号
- この地図は、堀金村長の承認を得て1/2,500の都市計画図を参照して作成したものです。(承認番号)16堀第5417号
- この地図は東近江市長の承認を得て、同市発行の地形図1/2,500使用し、調製したも

のである。(承認番号 東開第111号 平成18年2月28日承認)

- この地図は、伊香保町長の承認を得て、平成7年度作成の10,000分の1の白図を使用し、調製したものです。(承認番号)伊建農発229号 平成17年7月14日承認
- この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺1/2500地形図を使用して作成したものである。(承認番号:18東デ共041号)
- この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)18都市基交 第478号
- この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画(1/2,500)を使用し調製したものです。(承認番号 平成17年津山市使用承認第5号)

データベースについて

- この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号)指令宇都第 13 号 平成 18 年 5 月 15 日承認
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号)指令宇都第 14 号 平成 18 年 5 月 31 日承認
- この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものである。(承認番号)周防建設第 56 号 平成 18 年 5 月 12 日承認
- この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図 1/10,000 及び東かがわ市都市計画図 1/2,500 を使用して調製したものである。(承認番号平成 18 年 5 月 2 日 18 建第 107 号)
- この測量の成果は、東温市長の承認により、平成 17 年 3 月作成の東温市都市計画図を

使用して得たものである。(承認番号 H18 東温都第 174 号)

- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号林振第 350 号 平成 18 年 9 月 19 日承認)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号林振第 611 号 平成 19 年 2 月 28 日承認)
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号 平成 19 年 3 月 7 日 指令水緑-1258
- この地図は、山形県の森林基本図を複製したものである。承認番号森第 18-10 号
- この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図 1/10,000 を使用して調製したものである。(長都政第

477 号 平成 18 年 3 月 28 日承認)

- この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。使用承認 平成 19 年 3 月 1 日 森整第 1561 号
- この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものである。(承認番号 18 森政第 5-5 号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成 18 年 11 月 24 日付け森第 1286 号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成 19 年 2 月 27 日付け森第 1736 号)
- この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用

データベースについて

したものである。(広島県使用
承認林振第 115 号 平成 19
年 2 月 15 日承認)

- この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第 484 号 平成 19 年 1 月 30 日承認)
- この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 森整第 010634 号 平成 18 年 10 月 4 日承認)
- この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図(1/5,000)を使用し調製したものである。承認番号 18 林第 492 号(平成 18 年 10 月 6 日)
- この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第 993 号・平成 19 年 2 月 14 日)

● この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第 1079 号・平成 19 年 3 月 7 日)

● この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 林 18-1 平成 18 年 12 月 5 日)

● この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 林 18-2 平成 19 年 3 月 7 日)

● この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使 18-1 号 平成 18 年 12 月 8 日)

● この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使 18-3 号 平成 19 年 3 月 8 日)

● この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を使用したものである。(承認番号 平 18 林振第 360 号)

● この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の 1/5,000 全図を使用し、調製したものである。(承認番号)平成 18 年 5 月 26 日知耕第 590 号

● この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用したものである。(承認番号 平 19 総使、第 24 号)

データベースについて

交通規制データについて

- 本製品に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。TMT承認番号 08-87
- 本製品に使用している交通規制データは、2007年4月現在のもので、本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従って下さい。
- 本製品に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、二次的著作物作成の使用実施権をインクリメントP(株)が取得しています。本品に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工または改変することはできません。

© 2007 TMT

- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

© 2007 TMT

© 2008 (財団法人)日本デジタル道路地図協会

© 2008 INCREMENT P CORP.

使用許諾契約書

本製品に格納されておりますナビゲーション・ソフトは、地図データおよび検索情報等新しいものを収集・格納しておりますが、膨大な情報の編集作業を伴うため、収録内容に誤りが発生する場合や、時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合もございます。あらかじめご了承ください。

重要 ー 以下の使用許諾契約書を注意してお読みください。

本使用許諾契約書（以下、「本契約書」といいます。）は、ポータブルナビゲーションCaroNavi（以下、「本製品」といいます。）用のアプリケーションソフトウェア、地図データ、検索情報データその他コンテンツ情報データ等（以下、「本ソフト」といいます。）の使用権をお買い上げいただいたお客様（以下、「お客様」といいます。）と株式会社エディア（以下、「弊社」といいます。）との間に締結される法的な契約書です。本ソフトをインストールまたは使用することによって、お客様は本契約書の条項に拘束されることに同意されたものとなります。本契約書の条項に同意されない場合、弊社は、お客様に本ソフトのインストールまたは使用のいずれも許諾できません。

1. 本ソフトの使用許諾

- (1) 本ソフトは、著作権法をはじめ、その他の産業財産権に関する法律および条約によって保護されています。本ソフトの著作権その他産業財産権は、弊社または弊社に権利を許諾した第三者に帰属します。
- (2) 弊社は、お客様が、本ソフトを一時点において1台の本製品でのみ使用することができる非独占的な権利をお客様に許諾します。

2. 制限事項

- (1) お客様は、本契約書に明記されている場合を除き、本ソフトの一部または全部をインストール、複製、使用または改変等することはできません。
- (2) お客様は、本ソフトの一部でも複製、抽出、転記、改変、公衆送信することまたは同時に2台以上の本製品で同時に使用することはできません。

- (3) お客様は、有償・無償を問わず、本ソフトの一部または全部を第三者に譲渡、再使用許諾、貸与等することはできません。
- (4) お客様は、本ソフトに関し、本契約書において許諾された以外の使用することはできません。
- (5) お客様は、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルその他これらに準ずる行為を行うことはできません。

3. 保証

法律上の請求原因の種類を問わず、弊社は、本契約書または本ソフトに含まれるマニュアル等の文書に明記されている場合を除き、本ソフトを現状有姿のまま瑕疵を問わない条件で提供するものとします。本ソフトの正確性、完全性、有用性、特定の目的に対する適合性、応答的的確性、使用結果、権利侵害の不存在および過失の不存在について、明示または黙示、あるいは法律上のものであることを問わず、一切保証できません。

使用許諾契約書

4. 免責

弊社は、本ソフトの使用もしくは使用不能により、お客様または第三者に生じた特別損害、付随的損害、間接損害、派生的損害またはその他の一切の損害（逸失利益、機密情報もしくはその他の情報の喪失、事業の中断、プライバシーの喪失、誠実または合理的な注意義務を含めた義務の不履行、人身傷害またはその他の金銭的損失を含みますがこれらに限定されません。）に関して一切責任を負いません。

5. 責任の制限

本ソフトに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任の範囲は、本ソフトの使用もしくは使用不能により、お客様に直接かつ生ずべき損害（弊社が予見または予見できる場合を含みます。）に限られるものとし、その賠償額は、本ソフトと同等の機能を有する弊社製品の標準的価格を限度とします。

6. 輸出規制

お客様は、すべての輸出入関連適用法令（関連する禁輸措置および制裁措置を含みます）を遵守することに同意されたものとします。

7. 契約の終了

- (1) お客様が本契約中のいずれかの条項の一つに違反した場合、弊社からの通知を要することなく、自動的に本契約は終了します。
- (2) 本契約が終了した場合には、お客様は、自己が保存した本ソフト（本契約に違反して作成された複製物等を含みます。）の全てを消去するものとします。
- (3) お客様は、理由の如何を問わず、本契約の終了について、弊社および弊社が使用許諾を受けている権利者に対して補償金その他如何なる目的での支払いも請求できないものとします。

8. 管轄裁判所

お客様と弊社との間で紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

9. 準拠法

本契約は、日本国法に準拠するものとします。

10. 協議

本契約書に定めのない事項または本契約書の各条項の解釈について疑義が生じた場合は、お客様および弊社は、信義に従い誠意をもって協議し解決するものとします。

以上

ナビゲーションコンテンツ提供：
株式会社エディア

商標・著作権・ライセンスなど

この製品は、主にGPSを利用したナビゲーション機器です。

Windows Media™ について

Windows Media™は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

MP3 について

MP3とは「MPEG1 Audio Layer 3」の略称であり、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。本機を提供する場合、非営利目的の個人向けライセンスのみが提供されます。営業目的で本機を使用する場合は、それぞれ固有のライセンスが必要となります。詳細につきましては、<http://www.mp3licensing.com>をご覧ください、十分なご確認をされた上で、ご使用ください。

SDロゴは、商標です。



iriver